

# **Advanced Printer Driver Ver.4**

導入ガイド

#### 概要

APDの概要、動作環境について説明します。

## インストールとセット アップ

APDのインストールからプリンターで印刷できるまでを説明 します。

## サイレント インストール

サイレントインストールについて説明します。



M00003515 Rev. Q

#### ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。最新の情報はお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの 点がありましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエ プソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任 を負いかねますのでご了承ください。
- エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

#### 商標について

EPSON<sup>®</sup>、ESC/POS<sup>®</sup> はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

MS-DOS<sup>®</sup>、Microsoft<sup>®</sup>、Win32<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>、Windows Vista<sup>®</sup>、Windows Server<sup>®</sup>、Visual Studio<sup>®</sup>、Visual Basic<sup>®</sup>、 Visual C++<sup>®</sup>、Visual C#<sup>®</sup>は米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

#### ESC/POS<sup>®</sup> コマンドシステム

EPSON は、独自の POS プリンターコマンドシステム ESC/POS により、業界のイニシアティブをとってきました。 ESC/POS は特許取得済のものを含む数多くの独自のコマンドを持ち、高い拡張性で多才な POS システムの構築を実 現します。EPSON POS プリンター(TM-C100 を除く)とディスプレイの全タイプに互換性を持つほか、この独自の制 御システムにはフレキシビリティもあるため、将来アップグレードが行ないやすくなります。その機能と利便性は世 界中で評価されています。

© セイコーエプソン株式会社 2008-2013

# 安全のために

## 記号の意味

本書では以下の記号が使われています。それぞれの記号の意味をよく理解してから製品を取り扱ってください。

注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱い を すると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

## 使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度な どにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全 維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で 当社製品をご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

# 本書について

## 本書の目的

本書は、EPSON の TM プリンターおよびカスタマディスプレイの Windows ドライバー (Advanced Printer Driver) の導入に必要な情報を提供することを目的としています。

#### 本書の構成

本書は次のように構成されています。

- 第1章 概要
- 第2章 インストールとセットアップ
- 第3章 サイレントインストール

# もくじ

■安全のために	3
記号の意味	
■ 使用制限	3
■本書について	3
本書の目的 本書の構成	
■もくじ	4

概要	5
■はじめに	5
パッケージ構成	5
マニュアル構成	6
■動作環境	7
コンピューター	7
OS	7
インタフェース	8
アプリ ケーション	8
■ サポート 機種	8
■接続パターン	9
接続ケーブ ル	
■0Sによる記述の違い	11
■制限事項	12
■マニュアル / サンプルプログラム	13
インストール	
アンインストール	14

## インストールとセット アップ…… 15

APD 2.xx, 3.xx からアップグレードの注意 APD 4.5xx 以降の APD と他のドライバー / ユ-	15 -
ティリティの共存について	15
■ インストールの種類	16
■ 最小インスト ー ル	17
インストールの流れ	17
インスト — ル	17
TM プリンターの接続	23
テスト ページの印刷	25

■ スタンダードインスト ール	26
インストールの流れ	26
インストール	26
■ アンインスト ール	32
■カスタ ムインスト ー ル	33
インストールの流れ	33
インストール	33
■ TM プリンターにカスタマディスプレイを	
接続する場合	38
インストールの流れ	38
パスス ルー接続の インスト ー ル	38
Y 接続のインスト ー ル	41
テバイスの接続 ティト 印刷 / キー	4545. 46
/ ハト 印刷 / 衣小	<del>T</del> U
■ プニ グマン ドプレノ	47
■ プラグアンドプレ イ	47
■ <b>プラグアンドプレイ</b> インストールの流れ	<b>47</b> 47
■ <b>プラグアンドプレイ</b> インストールの流れ TM プリンターの接続	<b>47</b> 47 47 48
■ プラグアンドプレイ インストールの流れ TM プリンターの接続 プリンタードライバーのインストール	<b>47</b> 47 47 48
■ プラグアンドプレイ インストールの流れ TM プリンターの接続 プリンタードライバーのインストール ■ 共有プリンター	47 47 48 48 49
<ul> <li>プラグアンドプレイ</li></ul>	47 47 48 48 49
■ プラグアンドプレイ インスト ー ルの流れ TM プリンターの接続 プリンタードライバーのインスト ー ル ■ 共有プリンター インスト ー ル アンインスト ー ル	47 47 48 48 49 52
<ul> <li>■ プラグアンドプレイ</li></ul>	47 47 48 49 49 52 55
<ul> <li>■ プラグアンドプレイ</li></ul>	47 47 48 49 52 55 55
<ul> <li>■ プラグアンドプレイ</li></ul>	47 47 48 49 52 55 55
<ul> <li>■ プラグアンドプレイ</li></ul>	47 47 48 48 49 52 55 55 55 59 60
<ul> <li>プラグアンドプレイ</li></ul>	47 47 48 49 52 55 58 58 59 60 62

## サイレント インスト ール......67

■サイレントインストールとは?	67
サイレント インストールの流れ	68
■コピーする APD 環境の設定	68
APD の設定	68
■ パッケージ / スクリプト ファイルの作成	69
■ サイレント インスト ールの実行	72
サイレント インスト ― ル方法	72
インスト ― ル結果の確認	72
コマンドオプション	73

# はじめに

Advanced Printer Driver (以降 APD)は、EPSONのTMプリンターおよびカスタマディスプレイのWindows ドライバーです。カスタマディスプレイは印刷と同様の操作で表示させることができます。

APD は、POS 組み込み用途向けに、Status API で TM プリンターのステータスを監視することができます。なお、カスタマディスプレイは対応していません。

すでにセットアップされている APD の環境を、他のコンピューターに復元 (サイレントインストール) できます。

コンピューターに接続されたローカルプリンターを、OSのネットワーク機能によって共有プリンター (Point & Print) として使用できます。



APD は以下のパッケージで構成されています。

#### APD インストーラー (APD\_4xxJ.exe)

APD をインストールするパッケージです。

#### マニュアル / サンプルインスト – ラー (APDMANJ\_x.exe)

APD のマニュアル、APD を使ったサンプルプログラムをインストールするパッケージです。 マニュアルは PDF ファイル形式です。

### マニュ アル構成

#### 導入ガイド

本書です。APD をインストールしてテスト印刷をする(カスタマディスプレイは文字の表示)まで、プリン タードライバーの追加、ポートの変更、APD を自動的にインストールするサイレントインストールを説明し ています。

#### 設定ガイド プリンター編

APD の使用方法と機能を説明しています。

#### 設定ガイド プリンター仕様一覧表

各プリンタードライバーの仕様を説明しています。

#### 設定ガイド TM-C100 編

TM-C100 用プリンタードライバーの使用方法と機能を説明しています。

#### 設定ガイド カスタマディスプレイ編

カスタマディスプレイ用プリンタードライバーの使用方法と機能を説明しています。

#### Status API ガイド

Status APIを使い、お客様のアプリケーションでTMプリンターのステータスを取得する方法について説明しています。

#### Devmode API / PRINTERINFO ガイド

Devmode API を使い、お客様のアプリケーションでプリンターの一部の機能を設定する方法について説明しています。また Windows の機能の PRINTERINFO について説明しています。

# 動作環境

## コンピューター

下記 Windows システム (OS) が動作する、PC/AT 互換機

#### 0S

- Microsoft Windows 8 (32bit/64bit)
- Microsoft Windows 7 SP1 (32bit/64bit)
- Microsoft Windows Vista SP2 (32bit/64bit) 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional SP3 (32bit) 日本語版
- Microsoft Windows Server 2012 (64bit)
- Microsoft Windows Server 2008 R2
- Microsoft Windows Server 2008 SP2 (32bit/64bit)
- Microsoft Windows Server 2003 R2 SP2 (32bit/64bit)
  - Windows Server 2003/2008 環境では、以下のサービス / ソフトウェアをサポートしています。
    - ターミナルサービス
    - Citrix XenApp5.0
- Microsoft Windows Embedded 7 (32bit/64bit)
- Microsoft Windows Embedded POSReady 7
- Microsoft Windows Embedded POSReady 2009
- Microsoft Windows Embedded for Point of Service 1.1 (32bit)
- Microsoft Windows Embedded Standard (32bit) / Microsoft Windows XP Embedded SP2 (32bit) 以下のコンポーネントが必要です。

Volume Shadow Copy ServiceSystem Restore CoreOLE Dialog InterfacesLocal Printing SupportTask Scheduler(USB ドライバーをインストールする場合に必要です。)Primitive: DbgHelp(USB ドライバーをインストールする場合に必要です。)Communications Port(コンピューターにシリアル / パラレルポートがない場合は手動で組み込む必要<br/>があります。)Primitive: Winhlp32(ヘルプを参照する場合に必要です。)

上記のコンポーネントを追加後、Windows XP Embedded を構成するユーティリティ(Target Designer)を 使用して、コンポーネントの依存性チェックを行ってください。詳細は OS の入手先にお問い合わせください。

上記以外の OS はサポート しておりません。

## インタフェース

APD は以下インタフェースをサポートしています。

インタフェース	補足
パラレル	-
シリアル	-
USB	USB 2.0 準拠
	(Full-Speed 12Mの動作となります。Hi-Speed では動作しません。)
Ethernet	10/100 Base-T
無線 LAN	IEEE 802.11b
	<ul> <li>(IP アドレス設定は無線 LAN インタフェースボード (UB-R02A/R03A) 詳細取</li> <li>扱説明書をご覧ください。)</li> </ul>

TM プリンターの中には、カスタマディスプレイやドロアーの専用インタフェースを実装できる機種があります。 TM プリンターとインタフェースの組み合わせについては、ご購入元までお問い合わせください。

## 「アプリケーション

Windows アプリケーションから印刷できます。市販のワープロ / 表計算などのアプリケーションからプログラミン グしなくても印刷できます。

用紙なしやエラーなどの TM プリンター情報をアプリケーションで取得したい場合には、Status API を使用します。 この場合はお客様にてアプリケーションを開発していただく必要があります。

# サポート 機種

APD 4.xx は以下の機種をサポートしています。

DM-D110/120/210	DM-D500	TM-C100	TM-H5000II
TM-H6000II	TM-H6000III	TM-H6000IV	TM-J2000/2100
TM-L60II	TM-L90	TM-L90Peeler	TM-P60IIPeeler
TM-T285	TM-T20	TM-T70	TM-T88III
TM-T88IV	TM-T88V	TM-T90	TM-T90KP
TM-U220	TM-U295	TM-U590	TM-U675
TM-U950			

## 接続パターン

## TM プリンターとカスタマディスプレイやドロアーを接続する場合

TM プリンターのインタフェースによって、以下のような接続を選べます。 なお、パススルー接続やY接続は、ドライバーをインストールする順番を守ってください。

パススルー接続(Aパターン)

この接続は、最初にカスタマディスプレイのドライバをインストールしてください。 次にTMプリンタのドライバをインストールしてください。



#### スタンドアロン接続(Bパターン)



イーサネット接続(Bパターン)





SASPORT ARCX (Bパターン)





## 接続ケーブル

シリアル接続は、以下の配線ケーブルを使用してください。 (弊社オプションのシリアルケーブル、OI-CO1を推奨します。)

D-Sub	25P(TM)		D-Sub 9F	P(PC)
ピン	信号		信号	ピン
1	FG		DCD	1
2	TXD		TXD	3
3	RXD	 	RXD	2
20	DTR	 	DTR	4
6	DSR		DSR	6
4	RTS		RTS	7
5	CTS	 	CTS	8
7	GD	 	GD	5
25	RESET		RI/RESET	9

# OSによる記述の違い

項目	説明
画面の説明	本書では Windows Vista の画面で説明をしています。
画面の読め	他の OS をご使用の場合は、読み換えてお使いください。
プリンタードライ バーの確認と設定	Windows 8
	(デスクトップ)-サイドバー(設定)-(コントロールパネル)-(ハードウェアとサウンド)
	- (デバイスとプリンター)
	設定するプリンタードライバーを右クリックし、(プリンターのプロパティ)を選択します。
	Windows 7
	(スタート) - (コントロールパネル) - (ハードウェアとサウンド) - (デバイスとプリンター)
	設定するフリンタードライバーを右クリックし、(フリンターのプロパティ)を選択します。
	Windows Vista
	(スタート)-(コントロールパネル)-(ハードウェアとサウンド)-(ブリンタ)
	設定するフリンタードライバーを右クリックし、(フロバティ)を選択します。
	(スタート)-(コントロールバネル)-(フリンダと FAX)
	設定するフリンダートフィハーを石クリックし、(フロハティ」を選択します。
	WINDOWS 6   (デスタールポン サイドズ (記由)(コントロールパカル)(ハードカーストサカンド)
	(アスクトツノ)- サイトハー(設定)-(コントロールハネル)-(ハートウェアとサウント)   (デバノフトプリンター)
共有プリンターの	(7 - 5) $(7 - 5)$ $(7 - 5)$ $(7 - 5)$ $(7 - 5)$ $(7 - 5)$ $(7 - 5)$ $(7 - 5)$
削除	$\left( \left( X \right)^{-} \left( 1 \right)^{-} \left( 1 \right)^{-} \left( 1 \right)^{-} \left( 1 \right)^{-} \left( \left( 1 \right)^{-} \left( 1 \right)^{-$
	$\left[\left(X - F\right) - \left(J - F - F - F - F - F - F - F - F - F - $
	(72 - 1) - (7) + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 +
	いーはらいとう   (デスクトップ)-サイドバー(設定)-(コントロールパネル)-(ハードウェアとサウンド)
	( ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (
	Windows 7
共有プリンターの	(スタート)-(コントロールパネル)-(ハードウェアとサウンド)-(プリンターの追加)
追加	Windows Vista
	   (スタート)-(コントロールパネル)-(ハードウェアとサウンド)-(プリンタの追加)
	Windows XP
	   (スタート)-(コントロールパネル)-(プリンタを追加する)
	Windows 8
	   (デバイスとプリンター)から、プリンターを選択すると、画面上部に(プリント サー
サーバーの	バープロパティ)が表示されます。
	Windows 7
	(デバイスとプリンター)から、プリンターを選択すると、画面上部に(プリント サー
プロパティ	バープロパティ)が表示されます。
	Windows Vista
	(プリンタ)-(ファイル)-(管理者として実行)-(サーバーのプロパティ)
	Windows XP
	(プリンタと FAX) - ( ファイル ) - ( サーバーのプロパティ )

項目	説明
プログラムの アンインストール	Windows 8 (デスクトップ) - サイドバー(設定) - (コントロールパネル) - (プログラムのアンインストール) Windows 7 (スタート) - (コントロールパネル) - (プログラムのアンインストール) Windows Vista (スタート) - (コントロールパネル) - (プログラムのアンインストール) Windows XP (スタート) - (コントロールパネル) - (プログラムの追加と削除)
Windows 8	(スタート)-(すべてのアプリ)リストから使用するアプリケーションを選択します。
アプリケーション	
の起動方法	

## 制限事項

 EPSON 製ターミナルプリンター (レーザープリンター、インクジェットプリンター等) 用プリンタードライバー や EPSON プリンターウィンドウと、APD を共存する場合、インストールとアンインストールは以下の順序で 行ってください。

【インストール】

- 1. EPSON 製ターミナルプリンター用プリンタードライバー
- 2. APD

【アンインストール】

- 1. APD
- 2. EPSON 製ターミナルプリンター用プリンタードライバー

またインストール後、EPSON 製ターミナルプリンター用プリンタードライバーを上書きインストールする場合、 先に APD をアンインストールした後、上書きしてください。

- USB接続の場合、APDのインストール後にプラグアンドプレイでプリンタードライバーをインストールできますが、TM プリンターがオフライン状態(カバーオープン、用紙なしなど)では追加できません。オフライン状態から復帰した時に追加されます。
- USB 接続で同時に使用できる TM プリンターの最大接続台数は 8 台です。
- Windows XP においてパラレルインタフェースの TM プリンターを接続すると、プラグアンドプレイ要求画面終 了後、デバイスマネージャのその他のデバイスに、「EPSON TM-P2.01」が追加されます。このデバイスの「削 除」、「ドライバの更新」は行わないでください。パラレルインタフェースの TM プリンターのドライバーをイン ストール前に接続すると、「EPSON TM-P2.01」が検出されますが、削除や更新は行わずに「キャンセル」して 下さい。(デバイスマネージャのその他のデバイスに追加され、ドライバーのインストール後に消えます。)

# マニュ アル / サンプ ルプログラ ム

マニュアルとサンプルプログラムは、APDとは別パッケージで用意されています。

## インストール

注意

以下の手順でマニュアル / サンプルプログラムをインストールします。

マニュアル / サンプルプログラムのインスト ー ルは、APD のインスト ー ル後に行ってください。

- 1 マニュアル / サンプルインストーラーのアイコンをダブルクリックし、インストールを開始します。
- 2 InstallShield Wizard 画面が表示されます。[次へ]ボタンを押します。
- 3 「使用許諾契約」画面が表示されます。内容を確認して ~ 使用許諾契約の全条項に同意します ~ を選択し、[次へ] ボタンを押します。
- 4 「機能の選択」画面が表示されます。インストールする機能を選択します。 ベマニュアル ベ/ グサンプルプログラム を選択し、[次へ]ボタンを押します。
- 5 「インストール準備完了」画面が表示されます。[インストール]ボタンを押します。 マニュアルがインストールされます。
- 6 「InstallShaield Wizard の完了」 画面が表示されます。 [ 完了 ] ボタンを押すと、 マニュ アルのインストールが終了します。
- 7 [スタート]-[すべてのプログラム]-[EPSON]-[EPSON Advanced Printer Driver 4]-[マニュアル]/[サンプルプログラム]でマニュアル / サンプルプログラムの選択画面が 表示されます。

## アンインストール

以下の手順でマニュアル / サンプルプログラムをアンインストールします。

マニュアル/サンプルプログラムのアンインストールは、APDのアンインストール前に行ってく 注意 ださい。

- 【スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムのアンインストール]を選択します。
   (他の OS の参照先)
- **2**「プログラムと機能」画面が表示されます。[EPSON APD4 Sample&Manual] をクリックします。
- **3** アンインストール確認画面が表示されます。[はい]ボタンを押します。マニュアル / サン プルがアンインストールされます。
- 4 [完了]ボタンを押すと、マニュアルとサンプルプログラムのアンインストールが終了します。

# インストー ルとセット アップ

本章では、インストールからテスト印刷までの方法について説明しています。また、この章では APD のアンインストール(32ページ)および、インストール後のメンテナンス(55ページ)についても説明しています。

参考	APD4.07 以降は、32 bit 版 OS と 64 bit 版 OS に対応しています。
注意	<ul> <li>管理者 (Administrator) 権限でインスト ー ルしてください。</li> <li>APD のインスト ー ルが完了するまでは、TM プリンターを接続しないでください。</li> <li>使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。</li> </ul>

#### APD 2.xx, 3.xx からアップグレードの注意

APD 4.xx は APD 2.xx, 3.xx と共存できません。以下の点にご注意ください。

- APD 2.xx, 3.xx がインストールされている環境にAPD 4.xx をインストールすると、以前のバージョンのAPDは 自動的にアンインストールされ、次に APD4.xx がインストールされます。
- APD 4.xx ではサポートしていない TM プリンターがあります。ご使用の TM プリンターがサポートされているか ご確認ください。APD4.xx でサポートしていない TM プリンターを使用している環境にインストールした場合、 ご使用の TM プリンターが使用できなくなります。

## APD 4.5xx 以降の APD と他のドライバー / ユーティリティの共存について

APD 4.5xx 以降の APD をインストールすると、以下に記載されているバージョンより前のドライバー / ユーティ リティは、使用できなくなります。また共有プリンターも、クライアントコンピューターからアクセスした後、使用 できなくなります。共存可能なドライバー / ユーティリティは、お客様にて別途入手していただき、アップグレード していただきますようお願いいたします。アップグレードの方法は、各ドライバー / ユーティリティのマニュアルを 参照してください。

他のドライバー / ユーティリティ	共存可能バージョ ン
EPSON OPOS ADK	Ver2.68J 以降
EPSON OPOS ADK for .NET	Ver1.11.20 以降
EpsonNet Simple Viewer	Ver2.30 以降
TM Virtual Port Driver	Ver7.10 以降

共存している他のドライバー / ユーティリティをアップグレードできない場合、APD 4.15 以前のバージョンを再 インストールして使用してください。

# インストールの種類

APD のインストール方法には、以下の種類があります。

- ・ 最小インストール
   17ページ

   EPSON が推奨するインストール方法です。
   プリンターを使用するための必要最小限の機能をインストールします。この方法を利用すると、インストール
   するファイルサイズを減らし、インストール時間を短縮できます。
- スタンダードインストール 26ページ
   APD がサポートしているすべての機能をインストールします。また、プラグアンドプレイ機能で全機種のプリンタードライバーの追加が可能になります。APD4.07 以降は、32bit 版と 64bit 版のプリンタードライバーの両方がインストールされます。
- カスタムインストール 33ページ
   特定の機能を選択してインストールします。APD4.07以降は、ご使用の OS 環境に合わせて、32bit 版または 64bit 版のプリンタードライバーを選択できます。
- TM プリンターにカスタマディスプレイを接続する場合のインストール 38ページ パススルー接続やY接続(9ページ)で、1つのポートにTMプリンターとカスタマディスプレイを接続する 場合は、ドライバーをインストールする順番が決まっています。インストールの種類は、最小インストール/ スタンダードインストール/カスタムインストールの中から選択します。

本書ではインストール後に行う、以下の方法についても説明しています。

- プラグアンドプレイ 47 ページ APD をスタンダード / カスタムインストールしたコンピューターに、USB インタフェースの TM プリンター をインストールします。
- ・ 
   *共有プリンターのインストール* 49ページ
   共有プリンター (Point & Print) をインストールします。
- APDのアップグレードインストール 64ページ
   APDの新しいバージョンをアップグレードインストールします。
- サイレントインストール 67ページ
   APD環境を、他のコンピューターにコピーします。これは第3章で説明します。

# 最小インストール

EPSON が推奨するインストール方法です。プリンターを使用するための必要最小限の機能をインストールします。 この方法を利用すると、インストールするファイルサイズを減らし、インストール時間を短縮できます。





次の手順で行います。

APD のインストーラーのアイコンをダブルクリックし、インストールを開始します。



2 InstallShield Wizard 画面が表示されます。[警告]を確認します。 コンピューターの環境を確認し、インストールを継続する場合は、[次へ]ボタンを押します。(15ページの「APD 4.5××以降の APD と他のドライバー / ユーティリティの共存について」を参照)

EPSON Advanced Printer Driver 4	- InstallShield Wizard
0123456769: (13) 1234567789: (13)	EPSON Advanced Printer Driver 4 セットアップへようこそ
455789 55789 55789 5789 5789 5789 5789 57	このブログラムは、EPSON Advanced Printer Driver 4 をコンピュータ ーにインストールします。このセットアップブログラムを実行する前に、すべ てのWindowsプログラムを終了することを推奨します。
	<b>1985日</b> 本製品と下記の製品を同一のPOでご使用になる場合は、記載 のパーランをご使用ださい。また、共有プリンクーを、使用になる 場合は、カライアントやの認識を確認した上でご使用ださい。 EPSON OPOS ADK Ver268ELJ路 EPSON OPOS ADK Ver268ELJ路 EPSON OPOS ADK Ver268ELJ路 EPSON OPOS ADK Ver 2611120LJ路 EPSON OPOS ADK Ver NET Ver11120LJ路 EPSON OPOS ADK Ver Ver200LB EPSON OPOS ADK Ver Ver200LB
	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル

- 3 「使用許諾契約」画面が表示されます。内容を確認して ~ 使用許諾契約の全条項に同意します ~ を選択し、[次へ] ボタンを押します。
- 4 「セットアップタイプ」画面が表示されます。 <sup>*"*</sup> 最小 (EPSON 推奨) <sup>*"*</sup> を選択し、[次へ] ボタンを押します。
- 5 「プリンター設定」画面が表示されます。インストールするドライバーの機種を選択する ため、[追加]ボタンを押します。



EPSON Advanced Printer Driver 4 - Instalishield Wizard	
プリンター設定 プリンター設定を変更してください。	
インストールするプリンターを指定してください。	
	A)otBic
	編集(E)
	A-F8(D
	*
ブラヴ&ブレイで全模種のブリンターの追加を可能にする。	

**6** 「プリンターの追加」画面が表示されます。使用するプリンタードライバーとポートを設定し、[次へ]ボタンを押します。

設定	説明
ドライバー選択	プリンタードライバーを選択します。
プリンター名	プリンタードライバー名です。
	これは編集可能です。Unicode、2 バイト文字は使用できません。
ポート種別	TM プリンターを接続するインタフェースを選択します。
	LPT 用ポートの作成 : 手順 7 へ進んでください。
	COM 用ポートの作成:     手順 8 へ進んでください。
	Ethernet 用ポートの作成: 手順9へ進んでください。
	USB 用ポートの作成 : 手順 10 へ進んでください。
通常使うプリンターに設定	Windows のアプリケーションで、通常使うプリンタードライバーにするときに
	チェックします。

7 「パラレル設定」画面が表示されます。パラレルポートの設定をして、[次へ]ボタンを押します。手順10へ進んでください。

設定	説明
プリンター名	手順6で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
パラレルポート	TM プリンターを接続するパラレルポート番号を指定します。 通常は設定する必要がありません。

EPSON Advanced Printer	Driver 4 - InstallShield Wizard	EPSON Advanced Printer Driver 4 - InstallShield Wizard	
<b>プリンターの追加</b> 追加するプリンターの設定		パラレル設定 パラレル設定の変更	
使用するプリンターを指定	してください。	使用するポート番号を指定してください。	
ドライバー選択	EPSON TM-T88IV Receipt		
プリンター名	EPSON TM-T88IV Receipt	プリンター名: EPSON TM-T88IV Receipt	
ボート種別	LPT用术~+00作成 •	パラレルボート: [IPT1	<b>,</b>
通常使用するプ	しかし (設定		
Amue: フリフターとカスタマ 1.PCに直接接続するデパ	イスを追加します。 イスを追加します。 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、		
2.67~方のナハイスを追 InstalShield	ハリします。その時に「ホート種野山には損焼するナハイスを進択します。	InstallShield	

# 8 「シリアル設定」 画面が表示されます。 シリアルポートの設定をして、 [次へ] ボタンを押します。 手順 10 へ進んでください。

<b>リアル設定</b> シリアル設定の変更					
シリアルの設定をして	てください。				
プリンター名		EPSON TM-T	BBIV Receipt		
シリアルボート	COM1	•	ストップビット:	1	•
ボーレート:	38400	•	フロー制御	DTR/DSR	•
データビット:	8	•	ለህታት	なし	•
IIShield					

設定	説明
プリンター名	手順6で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
シリアルポート	TM プリンターを接続するシリアルポート番号を指定します。
ボーレート	通信速度を設定します。
データビット	データビットを設定します。
ストップビット	ストップビットを設定します。
フロー制御	コンピューターとシリアルデバイス間のデータフロー制御を設定します。
パリティ	パリティを設定します。

**9** 「Ethernet 設定」画面が表示されます。TM プリンターの IP アドレスを設定して、[次へ] ボタンを押します。手順 10 へ進んでください。

EPSON Advanced Printer D	rive <mark>r 4 - Install</mark> Shield Wizard	X
Ethernet設定 Ethernet設定の変更		1
Ethernetの設定をしてくださ	(%	
プリンター名	EPSON TM-T88IV Receipt	]'
IPアドレス:	12.22.10	
InstallShield		
WWW.CCC-	< 戻る(B) 次へ (N)>	キャンセル

設定	説明
プリンター名	手順6で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
IPアドレス	TM プリンターの IP アドレスを設定します。 TM プリンターに IP アドレスを設定する方法については、60 ページ「TM プ リンターに IP アドレスを設定する」を参照してください。

10「プリンター設定」画面に戻ります。 手順6~手順9 で設定したプリンタードライバーが 一覧表示されます。 さらにインストールする場合、以下の設定をします。 設定が終了したら [次へ] ボタンを押します。

EPSON Advanced Printer Driver 4 - InstallShield Wizard	×
<b>プリンター設定</b> プリンター設定を変更してください。	- A
インストールするプリンターを指定してください。	
EFSON TM-T69IV Recept	<ul> <li>▲ 注意加(A)</li> <li>編集(E)</li> <li>剤(原)(D)</li> <li>□ピー(C)</li> </ul>
□ プラグ&ブレイで全機種のプリンターの追加を可能にする。 InstallShield	
〈 戻る( <u>B</u> ) 次へ (N)>	キャンセル

■ 複数のプリンタードライバーをインストールする:

[追加]ボタンを押します。手順6~手順9を繰り返します。

■ 同じプリンタードライバーを複数インストールする:

[コピー]ボタンを押します。手順6~手順9を繰り返します。

(同時接続台数は8台、ドライバーのコピーは100台まで可能です。)

■ 同じ機種の異なるドライバーをインストールする:

[追加] ボタンを押します。手順6 で同じ機種の異なるドライバーを選択します。 <sup>\*</sup> ポート種別<sup>\*</sup> が、1 台目のプリンタードライバーとの共有(例: <sup>\*</sup>EPSON TM-H6OOOIII Receipt と共有<sup>\*</sup>) になっていることを確認します。



(例:レシート(縦書き)と領収書(横書き)をドライバーを切り替えて使用)

2

「ファイルコピーの開始」 画面が表示されます。"現在の設定"からインストールする内容を 確認し、[次へ] ボタンを押します。

APD がインストールされます。

「InstallShaield Wizard の完了」画面が表示されます。[完了]ボタンを押すと、 インストールが終了します。



[スタート]-[コントロール パネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンタ](他の OSの参照先)からプリンタードライバーがインストールされていることを確認します。

	やンド・ブリンタ		- 4	検索	100 - 100 -	Q.
	レタのインストール	_			_	a a
お形に入りリンク	8m	ドキュメント EPSON TM-T88IV Re 0 利用不可	秋曆 ceipt	4440	場所 "	

### TM プリンターの接続

TM プリンターを接続する前に、TM プリンターの DIPSW の Busy となる条件を、 <sup>"</sup> 受信バッファフルのみ <sup>"</sup> に設定してください。

TM プリンターを接続します。TM プリンターの接続方法や DIPSW の確認方法については、各 TM プリンターの 製品同梱マニュアルか詳細取扱説明書を参照してください。

注意

1 台のコンピューターで同時に使用できるTMプリンターの最大接続台数は8台です。
 TMプリンターの電源オフしてから5秒以上待って電源をオンしてください。

#### パラレル (LPT) 接続

TM プリンターを接続すると、「新しいハードウェアが見つかりました。EPSON TM-P2.01」が表示され、"新しいハードウェア検索ウィザード"が表示されます。その場合、次の手順で進めてください。

▲ [次へ]ボタンを押し、ドライバーを検索します。

2 ドライバーが見つかり、インストールされます。

#### シリアル (COM) 接続

プリンタードライバーのポート設定を、TM プリンターの設定(ボーレート / データビット / パリティ / ストップ ビット / フロー制御)と一致させてください。

TM プリンターの Busy となる条件を、[受信バッファーフルのみ]に設定してください。設定方法と対象機種は、以下のとおりです。

設定方法	対象機種
ユーザーが TM プリンターのディップスイッチで設定。	下記の機種以外
ユーザーは設定不要。プリンタードライバーがメモリー	TM-J2000/2100、TM-L90、TM-L90Peeler、TM-T90、
スイッチを自動設定する。	TM-T90KP、TM-T20

#### Ethernet(10/100 Base-T)接続

TM プリンターの IP アドレスを確認してください。TM プリンターに IP アドレスを設定する方法については、60ページ「TM プリンターに IP アドレスを設定する」を参照してください。

#### 無線 LAN( IEEE 802.11b) 接続

TM プリンターのIP アドレスを確認してください。IP アドレスの設定には、Ethernet(無線 LAN インタフェース) モデル向け IP アドレス設定ユーティリティが必要です。またセキュリティ対策や設置場所についても十分な確認を 行なってください。詳細は、「無線 LAN インタフェースボード (UB-R02A/R03A) 詳細取扱説明書」をご覧ください。

## USB 接続

APD をインストールする前に TM プリンターを接続しないでください。 もし APD をインストールする前に TM プリンターを接続してしまった場合は、該当のポートドライバーを削除して から、TM プリンターを接続せずに再度プリンタードライバーをインストールしてください。

注意       接続できるUSB デバイス         ・ 最長 USB ケーブル長 5 m、最大ハブ数 5 段。         ・ USB2.0 規格(12Mbps)に適合している USB ケーブル、USB ハブを使用してください。
---



USB の省電力については、APD をインスト — ルした後に生成される、 C:¥Program Files¥EPSON¥EPSON Advanced Printer Driver 4¥TMUSB¥readme\_j.txt をご覧ください。

## テストページの印刷

APD が正常にインストールされて印刷できるか確認するために、テストページの印刷を行ないます。 テストページの印刷は、次の手順で行います。

 【スタート]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンタ]を開き、 インストールしたプリンタードライバーを右クリックし、[プロパティ]を選択します。 (他のOSの参照先)

2

TM プリンターのプロパティ画面が表示されます。[テストページの印刷] ボタンを押し、 テストページを印刷します。

EPSON TM-T	38IV Receipt	Windows
LDC-H(Q) モデリル(Q): EPSON TM-TI 環路 色(くいえ) 両面(くいえ) ホチキントわん(いえ) 速度、不明 最新術像度(180 qu)	81V Paceipt.4 ギリ門コ 能な用紙: A 210 x 297 nm 1 55 x 11 49 nm A 211 A 201 x 149 nm A 201 X 201 X 201 x 149 nm A 201 X 201 X 201 x 149 nm A 201 X 20	EPSON TM-T891V ReceiptJ4(エート・ 上)が正しくインスト ールされました。 以下の情報は、ブリン タドライバとボート 設定の説明です。 受付時朝: 5-34.46 2007/11/15 コンピュータ名: ブリンタ名: FPSON TM-T881V ReceiptJ4 プリンタ モデル:



3 テストページの印刷結果確認画面が表示されます。正常にテスト印刷された場合は [閉じる]ボタンを押します。正常にテスト印刷されなかった場合は、[プリンタの問題のトラ ブルシューティング]を押して、Windowsのメッセージに従って確認をしてください。

EPSON TM-T88IV Receipt	×
プリンタにテスト ページを込	送信しました。
テスト ページは、プリンタの 印刷機能を示し、プリンタの テスト ページが正しく印刷で タのトラブル シューティング	のグラフィックや文字の )技術情報を提供します。 されない場合は、プリン グを使ってください。
プリンタの問題のトラブルう	シューティング
	閉じる

# スタンダード インストール

APD がサポートしているすべての機能をインストールします。また、プラグアンドプレイ機能で全機種のプリンタードライバーの追加が可能になります。APD4.07 以降は、32bit 版と 64bit 版のプリンタードライバーの両方がインストールされます。





次の手順で行います。

APD のインストーラーのアイコンをダブルクリックし、インストールを開始します。

**2** InstallShield Wizard 画面が表示されます。[警告]を確認します。

コンピューターの環境を確認し、インストールを継続する場合は、[次へ]ボタンを押します。(15 ページの「APD 4.5xx 以降の APD と他のドライバー / ユーティリティの共存について」を参照)

EPSON Advanced Printer Driver 4 - 1	InstallShield Wizard	X
0123456763;;;;;;	EPSON Advanced Printer Driver 4 セットアップへようこそ	
4455767 3455769 455769 1234567 55789 345578	このプログラムは、EPSON Advanced Printer Driver 4 をコンピューさ ーにインストールします。このセットアッププログラムを実行する前に、す/ てのWindowsプログラムを終了することを推奨します。	2 K
	<b>(警告)</b> 本税長と下記の製品を同一のPCでご使用になる場合は、記載 かいーションをご使用になる、共有カソットでご使用になる 場合は、クライアントPCの環境を確認した上でご使用にださい。 EPSON OPCS ADK Ver286上以降 EPSON OPCS ADK Ver11120以降 EPSON NOPCS ADK Ver1120以降	
	< 戻る(B) (次へ (N)) キャンセノ	L I

- 3 「使用許諾契約」画面が表示されます。内容を確認して<sup>1</sup>使用許諾契約の全条項に同意します<sup>1</sup>を選択し、[次へ]ボタンを押します。
- 4 「セットアップタイプ」画面が表示されます。 ベスタンダード ベを選択し、[次へ] ボタンを 押します。
- 5 「プリンター設定」画面が表示されます。APD のインストールと同時にプリンタードライバーをインストールする場合、[追加]ボタンを押します。 APD のインストール終了後、プラグアンドプレイでドライバーをインストールする場合、 [次へ]ボタンを押して手順11に進んでください。





	EPSON Advanced Printer Driver 4 - InstallShield Wizard	×
	プリンター設定	1
	フリンター設定を定定していたさい。	<u></u>
	インストールするプリンターを指定してください。	
		4
		1870(A)
		Sille(E)
		H*P0(0)
P		
		*
	- 「フラグ&ブレイで全模種のプリンターの追加を可能にする。	
	InstallShield	
	< 戻る(8) (3)	:へ (N)> キャンセル

6 「プリンターの追加」画面が表示されます。使用するプリンタードライバーとポートを設定し、[次へ]ボタンを押します。

設定		説明
ドライバー選択	プリンタードライバーを選択	します。
プリンター名	プリンタードライバー名です	• •
	これは編集可能です。Unico	de、2 バイト文字は使用できません。
ポート種別	TM プリンターを接続するイ	ンタフェースを選択します。
	LPT <b>用ポートの</b> 作成 :	手順7へ進んでください。
	COM 用ポートの作成 :	手順8へ進んでください。
	Ethernet <b>用ポートの</b> 作成:	手順9へ進んでください。
	USB 用ポートの作成:	手順 10 へ進んでください。
通常使うプリンターに設定	Windows のアプリケーショ	ンで、通常使うプリンタードライバーにするときに
	チェックします。	

**7** 「パラレル設定」画面が表示されます。パラレルポートの設定をして、[次へ]ボタンを押します。手順10へ進んでください。

設定	説明
プリンター名	手順6で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
パラレルポート	TM プリンターを接続するパラレルポート番号を指定します。 通常は設定する必要がありません。

EPSON Advanced Printer	Driver 4 - InstallShield Wizard		EPSON Advanced Printer Driver 4 -	InstallShield Wizard
<b>プリンターの追加</b> 追加するプリンターの設定	4		パラレル設定 パラレル設定の変更	
使用するプリンターを指定	:して(ださい。		使用するボート番号を指定してくださ	,b
ドライバー選択	EPSON TM-T88IV Receipt			
ブリンター名	EPSON TM-T88IV Receipt		プリンター名: EF	SON TM-T88IV Receipt
ポート種別	LPT用木"~}①作成 ~		パラレルボート:	TI T
□ 通常使用するプ! 補足:ブリンターとカスタマ	レター(ご設定 ディスプレイ本接体する場合の設定手順	r		
1.PCに直接接続するデバ 2まう一方のデバイスを追	イスを追加します。 力を追加します。 加します、その際、「ボート練習」には接続するデバイスを選択します。			

8 「シリアル設定」 画面が表示されます。 シリアルポートの設定をして、 [次へ] ボタンを押します。 手順 10 へ進んでください。

リアル設定 シリアル設定の変更					
シリアルの設定をし	てください。				
プリンター名:		EPSON TM-TR	18IV Receipt		
シリアルボート:	COM1	•	ストップビット:	1	•
ボーレート:	38400	•	フロー制御	DTR/DSR	•
データビット:	8	•	パリティ:	(tal.	•

設定	説明
プリンター名	手順6で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
シリアルポート	TM プリンターを接続するシリアルポート番号を指定します。
ボーレート	通信速度を設定します。
データビット	データビットを設定します。
ストップビット	ストップビットを設定します。
フロー制御	コンピューターとシリアルデバイス間のデータフロー制御を設定します。
パリティ	パリティを設定します。

 9 「Ethernet 設定」画面が表示されます。TM プリンターの IP アドレスを設定して、[次へ] ボタンを押します。手順 10 へ進んでください。

Ethernet設定		I.
Ethernetの設定をしてくださ	(\o	
ブリンター名:	EPSON TM-T88IV Receipt	
IPアドレス:	12.2.1.0	
.tallShield	(夏3(B)) (大人)	1) ***`/711,

設定	説明
プリンター名	手順6で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
IPアドレス	TM プリンターの IP アドレスを設定します。 TM プリンターに IP アドレスを設定する方法については、60 ページ「TM プリンターに IP アドレスを設定する」を参照してください。

2

10「プリンター設定」画面に戻ります。 手順6~手順9 で設定したプリンタードライバーが 一覧表示されます。 さらにインストールする場合、以下の設定をします。 設定が終了したら [次へ] ボタンを押します。

EPSON Advanced Printer Driver 4 - InstallShield Wizard	×
<b>プリンター設定</b> プリンター設定を変更してください。	1.
インストールするプリンターを指定してください。	
EPSON TM-T88IV Recept	注意力加(A)         編集(E)           前川除(D)         コピー(C)
「フラウ&フレイで全様種のフリンターの追加を可能にする。 InstallShield	
< 戻る(B) 次へ (	ND> キャンセル

■ 複数のプリンタードライバーをインストールする:

[追加]ボタンを押します。手順6~手順9を繰り返します。

■ 同じプリンタードライバーを複数インストールする:

[コピー]ボタンを押します。手順6~手順9を繰り返します。

(同時接続台数は8台、ドライバーのコピー は100台まで可能です。)

■ 同じ機種の異なるドライバーをインストールする:

[追加] ボタンを押します。手順6 で同じ機種の異なるドライバーを選択します。 <sup></</sup> ポート種別<sup></</sup> が、1 台目のプリンタードライバーとの共有(例: <sup></</sup> EPSON TM-H6000III Receipt と共有<sup></</sup>) になっていることを確認します。



 ・ パイブリッドプリンターの Receipt ドライバーと Slip ドライバーを使用
 ・ ハイブリッドプリンターの Receipt ドライバーと Slip ドライバーを使用
 ・ ラベルプリンターで Peeler 用紙と全面ラベル紙を切り替えて使用
 ・ プリンタードライバーの設定を切り替えて使用
 (例:レシート(縦書き)と領収書(横書き)をドライバーを切り替えて使用)

- **11**「ファイルコピーの開始」 画面が表示されます。"現在の設定"からインストールする内容を 確認し、[次へ] ボタンを押します。
- **12**APD がインストールされます。
- **13**「InstallShaield Wizard の完了」画面が表示されます。[完了] ボタンを押すと、インストールが終了します。



14手順5でプリンタードライバーを選択した場合、[スタート] - [コントロール パネル] - [ ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] (他の OS の参照先) からプリンタードライバー がインストールされていることを確認します。

< 戻る(B) 完了 キャンセル

手順 5 でプリンタードライバーを選択していない場合、ここにプリンタードライバーは 表示されません。

	ウンド・フリンタ		• 47	検索		ρ
● 加速 ・ 副 表示 ・ 論 プリ	ISAMISAN-IL					e e
<ul> <li>お飯に入りリンク</li> <li>ドキュメント</li> <li>ドキュメント</li> <li>ジュージック</li> <li>砂 細辺の変更</li> <li>砂 構造</li> <li>ノブブリック</li> </ul>	8.m	ドキュメント EPSON TM-TBBIV Red の 利用不可	2018 Delpt	4480	場所	

# アンインストール

APD に関わる全て (ポートドライバーやプリンタードライバーなど)をアンインストールします。

参考

APD には画面表示させないでアンインスト — ルするサイレント アンインスト — ル機能がありま す。詳細は、73 ページの「/uninstall:サイレント アンインスト — ル」をご覧ください。

 [スタート]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンタ](他の OS の 参照先)から直接プリンタードライバーを削除しないでください。画面からアイコン(プリンター ドライバー)が消えても、APD はアンインストールされません。プリンタードライバーの削除に ついては、58ページの「プリンタードライバーの削除」をご覧ください。

APD のアンインストールは以下の手順で行います。

- ◀ コンピューターで行っている、他のすべての作業を終了します。
- 2 [スタート] [すべてのプログラム] [EPSON] [EPSON Advanced Printer Driver
   4] [APD4 の変更、削除、サイレントインストーラー作成]を選択します。
- 3 「ようこそ」画面が表示されます。 アンインストール を選択し、[次へ] ボタンを押しま す。
- ▲ アンインストール確認画面が表示されます。[はい]ボタンを押します。
- 5 APD がアンインストールされます。
- 6 「アンインストール完了」 画面が表示されます。 [完了] ボタンを押すと、アンインストー ルが完了します。 再起動の要求があった場合は、 再起動してください。



# カスタ ムインスト ー ル

カスタムインストールは、特定の機能を選択してインストールします。また、APD4.07以降は、ご使用の OS 環境 に合わせて 32bit 版または 64bit 版のプリンタードライバーを選択できます。





次の手順で行います。

- APD のインストーラーのアイコンをダブルクリックし、インストールを開始します。
- 2 InstallShield Wizard 画面が表示されます。[警告]を確認します。 コンピューターの環境を確認し、インストールを継続する場合は、[次へ]ボタンを押します。(15ページの「APD 4.5xx 以降の APD と他のドライバー / ユーティリティの共存について」を参照)
- 3 「使用許諾契約」画面が表示されます。内容を確認して ″使用許諾契約の全条項に同意します ″を選択し、[次へ] ボタンを押します。

33

- **4** 「セットアップタイプ」画面が表示されます。 <sup>*"*</sup>カスタム <sup>*"*</sup> を選択し、 [次へ] ボタンを押します。

設定		説明
プラグ & プレイで全機種の	チェックなし	選択した機種のドライバーのみインストールします。
プリンターの追加を可能にする。	(初期値)	
	チェックあり	すべての機種のドライバーをインストールします。APD
		のインストール後に、プラグアンドプレイで別の機種の
		ドライバーをインストールできます。



6 「プリンターの追加」画面が表示されます。使用するプリンタードライバーとポートを設定し、[次へ]ボタンを押します。

設定		説明	
ドライバー選択	プリンタードライバーを選択します。		
プリンター名	プリンタードライバー名です	o	
	これは編集可能です。Unicod	de、2 バイト文字は使用できません。	
ポート種別	TM プリンターを接続するイ:	ンタフェースを選択します。	
	LPT 用ポートの作成 :	手順7へ進んでください。	
	COM 用ポートの作成 :	手順8へ進んでください。	
	Ethernet 用ポートの作成:	手順9へ進んでください。	
	USB 用ポートの作成:	手順 10 へ進んでください。	
通常使うプリンターに設定	Windows のアプリケーションで、通常使うプリンタードライバーにするときに		
	チェックします。		

7 「パラレル設定」画面が表示されます。パラレルポートの設定をして、[次へ]ボタンを押します。手順10へ進んでください。

設定	説明
プリンター名	手順8で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
パラレルポート	TM プリンターを接続するパラレルポート番号を指定します。
	通常は設定する必要がありません。

<sup>8 「</sup>シリアル設定」画面が表示されます。シリアルポートの設定をして、[次へ]ボタンを 押します。手順10へ進んでください。

設定	説明
プリンター名	手順8で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
シリアルポート	TM プリンターを接続するシリアルポート番号を指定します。
ボーレート	通信速度を設定します。
データビット	データビットを設定します。
ストップビット	ストップビットを設定します。
フロー制御	コンピューターとシリアルデバイス間のデータフロー制御を設定します。
パリティ	パリティを設定します。

9 「Ethernet 設定」 画面が表示されます。TM プリンターの IP アドレスを設定して、[次へ] ボタンを押します。手順 10 へ進んでください。

設定	説明
プリンター名	手順8で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
IPアドレス	TM プリンターの IP アドレスを設定します。 TM プリンターに IP アドレスを設定する方法については、60 ページ「TM プ リンターに IP アドレスを設定する」を参照してください。

- 10「プリンター設定」画面に戻ります。 手順6~手順9 で設定したプリンタードライバーが 一覧表示されます。 さらにインストールする場合、以下の設定をします。 設定が終了したら [次へ] ボタンを押します。
  - 複数のプリンタードライバーを追加する:

[追加]ボタンを押します。手順6~手順9を繰り返します。

■ 同じ機種のプリンタードライバーを複数追加する:

[コピー]ボタンを押します。手順6~手順9を繰り返します。 (同時接続台数は8台、ドライバーのコピーは100台まで可能です。) 2

 「機能の選択」画面が表示されます。コンピューターにインストールする APD の機能を 選択し、[次へ] ボタンを押します。以下の機能を選択できます。



	機能	説明
環境	32bit プリンタードライバー	32bit版OS用のEPSONプリンタードライバーをサポートします。
		64bit 版 OS からインストールした場合、選択できます。
	64bit プリンタードライバー	64bit版OS用のEPSON プリンタードライバーをサポートします。
		32bit 版 OS からインストールした場合、選択できます。
	Status API .NET	.NET 環境で Status API をサポートします。
	Devmode API .NET	.NET 環境で Devmode API をサポートします。
	ヘルプの言語	選択した言語のヘルプを表示可能にします。
ツール	TMfLogo	TM プリンターにビットマップデータを登録する、TM Flash ロゴ
		登録ユーティリティをインストールします。
	メモリースイッチ設定ツール	プリンターのメモリースイッチの設定の確認や、変更するメモ
		リースイッチ設定ツールをインストールします。
	電子ジャーナル	電子ジャーナル設定ユーティリティをインストールします。
	用紙レイアウト	用紙レイアウト設定ツールをインストールします。(TM-L90 専用 )
	ステータスビューワー	ステータスビューワーをインストールします。(TM-C100 専用 )
		"ステータスビューワー"にチェックした場合、"自動実行 "が選択
		可能になります。チェックした場合、ログイン時にステータス
		ビューワーが自動起動します。
	Printer Network Setting	Printer Network Setting をインストールします。
スター	トメニューヘショートカットを追加	スタートメニューに APD のショートカットが追加されます。
		初期値:チェックあり
**12**「ファイルコピーの開始」画面が表示されます。<sup>7</sup>現在の設定<sup>7</sup>からインストールする 内容を確認し、[次へ]ボタンを押します。

<b>アイルコヒ</b> ファイルの	<b>!ーの開始</b> )コピーを開始する前に、設定内容を確認してください。	
ブログラム るJボタン	、ファイルのコピーを開始さするための情報版は大の通りです。設定 をリックします。現在の設定でよい場合は、じ大へJボタンをグ	Eを確認して、変更を必要とする場合はI戻 リックするとファイルのコピーを開始します。
現在の部 セットア:	(定: )ブ種別 - キフタノ	
機能	ローカルボートのサボート 32bitプリンタードライバー 64bitプリンタードライバー TMfleren	E
	メモリスイッチ設定ツール Status API	-
*		+

- **13** APD がインストールされます。
- **14** 「InstallShaield Wizard の完了」画面が表示されます。[完了] ボタンを押すと、インストールが終了します。
- **15**[スタート] [コントロール パネル] [ハードウェアとサウンド] [プリンタ] (他のOS の参照先) からプリンタードライバーがインストールされていることを確認します。

# TMプリンターにカスタマディスプレイを接続する場合

ここでは TM プリンターとカスタマディスプレイを接続し、APD を使用する場合のインストール手順を説明します。

インストールの種類は、最小インストール、スタンダードインストール、カスタムインストール 参考 の中から選択できます。ここでは最小インストールの場合を説明しています。



「パスス ルー 接続の インスト ー ル



パススルー接続は、コンピューターからカスタマディスプレイを経由して TM プリンターを接続する方法です。 インタフェースはシリアルで、コンピューター - カスタマディスプレイ - TM プリンター間のすべての通信設定を 同じにする必要があります。カスタマディスプレイと TM プリンターのディップスイッチ / メモリースイッチの設定 は、各機種の詳細取扱説明書を参照してください。

次の手順で行います。

- APD のインストーラーのアイコンをダブルクリックし、インストールを開始します。
- 2 InstallShield Wizard 画面が表示されます。[警告]を確認します。 コンピューターの環境を確認し、インストールを継続する場合は、[次へ]ボタンを押します。(15ページの「APD 4.5xx 以降の APD と他のドライバー / ユーティリティの共存について」を参照)
- 3 「使用許諾契約」画面が表示されます。内容を確認して<sup>1</sup>使用許諾契約の全条項に同意します<sup>1</sup>を選択し、[次へ]ボタンを押します。

- ▲ 「セットアップタイプ」画面が表示されます。 ~ 最小 ~ を選択し、[次へ] ボタンを押します。
- 5 「プリンター設定」画面が表示されます。インストールする機種を選択するため、[追加] ボタンを押します。
- 6 「プリンターの追加」画面が表示されます。使用するカスタマディスプレイのプリンター ドライバーと、ポートを設定し、[次へ]ボタンを押します。

設定	説明
ドライバー選択	カスタマディスプレイのプリンタードライバーを選択します。
プリンター名	カスタマディスプレイのドライバー名です。
	これは編集可能です。Unicode、2 バイト文字は使用できません。
ポート種別	カスタマディスプレイを接続するインタフェースを選択します。
	"COM ポートの作成 "を選択します。
通常使うプリンターに設定	Windows のアプリケーションで、通常使うプリンタードライバーにするときに
	チェックします。

7 「シリアル設定」画面が表示されます。シリアルポートの設定をして、[次へ]ボタンを押します。

設定	説明
プリンター名	手順6で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
シリアルポート	TM プリンターを接続するシリアルポート番号を指定します。
ボーレート	通信速度を設定します。
データビット	データビットを設定します。
ストップビット	ストップビットを設定します。
フロー制御	コンピューターとシリアルデバイス間のデータフロー制御を設定します。
パリティ	パリティを設定します。

#### 6 >

<b>リンターの追加</b> 追加するプリンターの設定		4
使用するプリンターを指定し	てください。	
ドライバー選択	EPSON DM-D50X 32x4	•
ブリンター名:	EPSON DM-D50X 32x4	
ポート種別	COM用标一HOI作成	•
通常使用するプリン 補足:プリンターとカスタマデ	ッターに設定 ィスプレイを接続する場合の設定手順	
1.PCに直接接続するデバイ 2もう一方のデバイスを追加	スを追加します。 します。その際、「ポート種別」には接続するデバイスを選択します。	

シリアル設定 シリアル設定の変更	E				
シリアルの設定をし	てください。				-
ブリンター名		EPSON DM-I	D50X 32×4		
シリアルポート	COMI	•	ストップビット	[1	•
ボーレート	38400	•	70〜制御:	RTS/CTS	•
データビット	8	•	内ティ	なし	•

2

8 「プリンター設定」 画面に戻ります。 [追加] ボタンを押し、 TM プリンターのプリンター ドライバーを選択します。

FOR Advanced Frinter Driver 4 - Instalionield Wizard		
プリンター設定		T
ブリンター設定を変更してください。		14
インストールするプリンターを指定してください。		
EPSON DM-D50X 32x4		
	9篇3乘(上	·
	育順余(D	)
	Ľ−(C	)
	-	
□ プラグ& プレイで全様種のプリンターの追加を可能にする。		
InstallShield		

 「プリンターの追加」画面が表示されます。最初に、使用する TM プリンターのプリンター ドライバーを選択します。次に <sup>-</sup> ポート種別 <sup>-</sup> が、手順 6 ~手順 7 で設定したカスタマ ディスプレイになっていることを確認(例: <sup>-</sup>EPSON DM-D50X 32x4 に接続<sup>-</sup>)し、 [次へ] ボタンを押します。

ドライバー選択:	EPSON TM-H6000III Receipt
プリンター名:	EPSON TM-H6000III Receipt
ポート種別	EPSON DM-D50X 32×4(z接続 🔹

設定	説明
ドライバー選択	TM プリンターのプリンタードライバーを選択します。
プリンター名	プリンタードライバー名です。
	これは編集可能です。UNICODE、2ハイト文字は使用できません。
ポート種別	TM プリンターを接続するインタフェースを選択します。
通常使うプリンターに設定	Windows のアプリケーションで、通常使うプリンタードライバーにするときに
	チェックします。

### 10「プリンター設定」画面に戻ります。[次へ]ボタンを押します。

参考

カスタ ムインストールの場合、「ファイルコピーの開始」 画面の前に「機能の選択」 画面が表示されます。

**1**「ファイルコピーの開始」 画面が表示されます。 <sup>*"*</sup> 現在の設定 *"* からインストールする内容 を確認し、 [次へ] ボタンを押します。

EPSON Advanced Printer Driver 4 - InstallShield Wizard	×	EPSON Advanced Printer Driver 4 - InstallShield Wizard
プリンター設定 プリンター設定を変更してください。	I.	ファイルコピーの間始 ファイルのコピーを開始する前に、設定内容を確認してください。
インストールするプリンターを指定してください。		プログラムファイルのコピーを開始よするための情報はにかの通りです。設定を確認して、変更を必要とする場合 るびがタンをクリックします。現在の設定でよい場合は、し次へ引水タンをクリックするとファイルのコピーを開始します
EFSON DM-D600 3924 EPSON TM-H600000 Receipt	へ 3億加(A) 編集(E) 剤(除(D) コピー(C)	現在の総定 センドアップ推測 売小 プリンター設定 3000 EPSON 10M-050X 02x4 (JP) COUREX-100/FISK, COM, 34400, 8, なし, 1, RTS/CTS 3000 FEX-01FM-00000 Recept EPSON TM-H00000 Recept EPSON TM-H00000 Recept EPSON TM-H00000 Recept
□ ブラグ&ブレイで全裸種のブリンターの追加を可能にする。		

- **12** APD がインストールされます。
- **13** 「InstallShaield Wizard の完了」 画面が表示されます。 [完了] ボタンを押すと、 イン ストールが終了します。
- 14 [スタート] [コントロール パネル] [ハードウェアとサウンド] [プリンタ] (他の OSの参照先) からプリンタードライバーとカスタマディスプレイのドライバーがイン ストールされていることを確認します。







Y 接続は、コンピューターから TM プリンターを経由してカスタマディスプレイを接続する方法です。 コンピューターと TM プリンターのインタフェースは、USB またはシリアルです。TM プリンターとカスタマディ スプレイのインタフェースは、シリアルで、カスタマディスプレイのモジュラーケーブルを TM プリンターの DM-D コネクターに接続します。

カスタマディスプレイの通信速度は 19200bps に設定してください。 電源は、カスタマディスプレイから入れ、TM プリンターはその後に入れて下さい。 カスタマディスプレイと TM プリンターのディップスイッチ / メモリースイッチの設定は、各機種の詳細取扱説明書 を参照してください。

次の手順で行います。

APD のインストーラーのアイコンをダブルクリックし、インストールを開始します。

- 2 InstallShield Wizard 画面が表示されます。[警告]を確認します。 コンピューターの環境を確認し、インストールを継続する場合は、[次へ]ボタンを押します。(15ページの「APD 4.5xx 以降の APD と他のドライバー / ユーティリティの共存について」を参照)
- 3 「使用許諾契約」画面が表示されます。内容を確認して ″使用許諾契約の全条項に同意します ″を選択し、[次へ] ボタンを押します。

- ▲ 「セットアップタイプ」画面が表示されます。 ~ 最小 ~ を選択し、[次へ] ボタンを押します。
- 5 「プリンター設定」画面が表示されます。インストールする機種を選択するため、[追加] ボタンを押します。
- 6 「プリンターの追加」画面が表示されます。使用する TM プリンターのプリンタードライ バーとポートを設定し、[次へ]ボタンを押します。

リンターの追加	
JENU907923 WEXLE	
使用するプリンターを指定し	ってください。
ドライバー選択	EPSON TM-H6000III Receipt 🔹
プリンター名	EPSON TM-H6000III Receipt
ポート種別	USB用木°−トの作成 ▼
📃 通常使用するプリン	ッターに設定
補足:プリンターとカスタマデ	ィスプレイを接続する場合の設定手順
1 PCに直接接続するデバイ	スを追加します。 ロ.ます、その際「ポート毎日」(ごけ接続するデバイスを選択します。
2もう→ 古のデバイ2を追加	A STATE AND A STATE AN

設定	説明
ドライバー選択	TM プリンターのプリンタードライバーを選択します。
プリンター名	プリンタードライバー名です。
	これは編集可能です。Unicode、2 バイト文字は使用できません。
ポート種別	TM プリンターを接続するインタフェースを選択します。
	COM 用ポートの作成:     手順 7 へ進んでください。
	USB 用ポートの作成:     手順 8 へ進んでください。
通常使うプリンターに設定	Windows のアプリケーションで、通常使うプリンタードライバーにするときに
	チェックします。

# **7** 「シリアル設定」画面が表示されます。シリアルポートの設定をして、[次へ]ボタンを押します。

設定	説明
プリンター名	手順6で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
シリアルポート	TM プリンターを接続するシリアルポート番号を指定します。
ボーレート	通信速度を設定します。
データビット	データビットを設定します。
ストップビット	ストップビットを設定します。
フロー制御	コンピューターとシリアルデバイス間のデータフロー制御を設定します。
パリティ	パリティを設定します。

8 「プリンター設定」 画面に戻ります。 [追加] ボタンを押し、カスタマディスプレイのプリ ンタードライバーを選択します。

ノリンター設定		
フリンター設定を変更してくたさい。		4
インストールするプリンターを指定してください。		
EPSON TM-H6000III Receipt		ietn(a)
		/這/JU(H) 編集(F)
		前版金(D)
		⊐ピー(C)
	+	
□ プラグ&プレイで全機種のプリンターの追加を可能にする。		

9 「プリンターの追加」画面が表示されます。最初に、使用するカスタマディスプレイのドライバーを選択します。次にポート種別が手順6~手順7で設定したTMプリンターになっていることを確認(例:EPSON TM-H6000III Receiptに接続)し、[次へ]ボタンを押します。

ドライバー選択:	EPSON DM-D50X 32x4
プリンター名:	EPSON DM-D50X 32x4
ポート種別:	EPSON TM-H6000Ⅲ Receipt(:接続 🗸
	·

設定	説明
ドライバー選択	TM プリンターのプリンタードライバーを選択します。
プリンター名	プリンタードライバー名です。
	これは編集可能です。Unicode、2 バイト文字は使用できません。
ポート種別	TM プリンターを接続するインタフェースを選択します。
通常使うプリンターに設定	Windows のアプリケーションで、通常使うプリンタードライバーにするときに
	チェックします。

10「プリンター設定」画面に戻ります。[次へ]ボタンを押します。

**11**「ファイルコピーの開始」 画面が表示されます。 <sup>*"*</sup> 現在の設定 *"* からインストールする内容 を確認し、 [次へ] ボタンを押します。



2

- APD がインストールされます。
- 「InstallShaield Wizard の完了」 画面が表示されます。 [完了] ボタンを押すと、インストールが終了します。
- [スタート] [コントロール パネル] [ハードウェアとサウンド] [プリンタ] (他のOS の参照先) からプリンタードライバーとカスタマディスプレイのドライバーがインストー ルされていることを確認します。



### デバイスの接続

デバイス (TM プリンター、カスタマディスプレイ)を接続する前に以下を確認してください。

- TM プリンターの DIPSW の Busy となる条件を、 ″受信バッファフルのみ ″ に設定してください。
- DM-D500 を Y 接続する場合、ディップスイッチの設定をしてください。

デバイスを接続します。デバイスの接続方法やディップスイッチの確認方法については、各 デバイスの製品同梱マ ニュアルか詳細取扱説明書を参照してください。



#### シリアル (COM) 接続

プリンタードライバーのポート設定を、TM プリンターやカスタマディスプレイの設定(ボーレート / データビット / パリティ / ストップビット / フロー制御)と一致させてください。 TM プリンターの Busy となる条件を、[ 受信バッファーフルのみ ] に設定してください。設定方法と対象機種は、

23 ページ「シリアル (COM) 接続」を参照してください。

#### USB 接続

APD をインストールする前に TM プリンターを接続しないでください。

もし APD をインストールする前に TM プリンターを接続してしまった場合は、該当のポートドライバーを削除してから、TM プリンターを接続せずに再度プリンタードライバーをインストールしてください。

注意

- 接続でき るUSB デバイス
- 最長 USB ケーブル長 5 m、最大ハブ数 5 段。
- USB2.0 規格 (12Mbps) に適合している USB ケーブル、USB ハブを使用してください。



USB の省電力については、APD をインスト — ルした後に生成される、 C:¥Program Files¥EPSON¥EPSON Advanced Printer Driver 4¥TMUSB¥readme\_j.txt をご覧ください。

## 「テスト 印刷 / 表示

APD が正常にインストールされて印刷 / 表示できるか確認するために、テスト印刷 / 表示を行ないます。

#### TM プリンター

TM プリンターの場合、テストページの印刷で確認します。25ページ「テストページの印刷」を参照してください。

#### カスタマディ スプレイ

カスタマディスプレイの場合、プリンタードライバーのテスト印刷で確認します。 次の手順で行います。

- 【スタート] [コントロール パネル] [ハードウェアとサウンド] [プリンタ] (他のOS の参照先) からカスタマディスプレイのプリンタードライバーを右クリックし、[印刷設 定] を選択します。
- 2 印刷設定画面が表示されます。[フォント]タブを選択します。
- 3 テストデータに表示させるデータを入力し、[実行]ボタンを押します。

フォント名	エイリアス名	ポイント	コードページ
DM-D 1 st Line		13.0	Latin I (1252)
DM-D 2nd Line		13.0	Latin I (1252)
OM-D 3rd Line		13.0	Latin I (1252)
DM-D 4th Line		13.0	Latin I (1252)
OM-D Japanese 1		12.0	Japanese (932)
DM-D Japanese 2		12.0	Japanese (932)
DM-D Japanese 3		12.0	Japanese (932)
OM-D Japanese 4		12.0	Japanese (932)
control		13.0	Latin I (1252)
controlA		13.0	Latin I ( 1252 )
ー プリケーションでは、 /サンブルプログラ	このポイント数を指定し ムを参照してください。	,てください。 ブログ	「ラミングの詳細は、マニ 「詳細設定…

**4** 正常にインストールされた場合は、カスタマディスプレイに手順3で入力したデータが表示されます。

# プラグアンドプレ イ

すでに APD がインストールされている環境で、Windows のプラグアンドプレイ機能からプリンタードライバーを インストールします。



インスト – ルの流れ 1.TM プリンターの接続 (23 ページ) 2.プリンタードライバーのインスト – ル (48 ページ) 3.テスト ページの印刷 (25 ページ)

### TM プリンターの接続

次の手順で接続してください。

- 1 TMプリンターを接続する前に、TMプリンターのDIPSWのBusyとなる条件を、 ~ 受信バッファフルのみ ~ に設定します。
- 2 TM プリンターを接続します。

参考	<ul> <li>APDをインストールする前に TM プリンターを接続してしまった場合は、該当のポート ドライバーを削除してから、TM プリンターを接続せずに再度プリンタードライバーをインストールしてください。</li> <li>TM プリンターの接続方法やDIPSWの確認方法については、各 TM プリンターの製品同梱マニュアルか詳細取扱説明書を参照してください。</li> </ul>
注意	<ul> <li>1台のコンピューターで同時に使用できるTMプリンターの最大接続台数は8台です。</li> <li>TMプリンターの電源オフしてから5秒以上待って電源をオンしてください。</li> <li>接続できるUSBデバイス</li> </ul>
	* 最長 USB ケーブル長 5 m、最大ハブ数 5 段。 * USB2.0 規格 (12Mbps) に適合している USB ケーブル、USB ハブを使用してください。

#### 、 プリンタードライバーのインストール

電源をオンすると自動的にプリンタードライバーがインストールされます。 コンピューターの画面の右下に以下メッセージが表示されます。





TM プリンターがオフライン状態 (カバーオープン、用紙なしなど)では、プリンタードライバーをインストールできません。TM プリンターが印刷可能な状態になると、プリンタードライバーは追加されます。

## 共有プリンター

APD4 は、共有プリンター(Point&Print)をサポートしています。ここでは、共有プリンターを使うクライアント コンピューターに、APD をインストールする方法について説明します。また、アンインストールについても説明し ます。

	サーバーに APD をインスト ー ルする時に、32bit / 64bit 版の両方のプリンタード ライバーをイン
参考	スト — ルすると、32bit 版 OS / 64bit 版 OS のク ライアント に対して共有プリンター環境を提供で
	きます。
	例えば、64bit サーバーにあらかじめ 32bit のプリンタードライバーをインスト — ルしておくと、
	32bit クライアント にもドライバーを提供できます。

### インストール

共有プリンターをインストールする前に、以下を確認してください。

- サーバーのプリンターが共有設定されていることを確認してください。
- クライアントコンピューターに、Epsonのドライバー/ユーティリティがインストールされている場合、それらのバージョンを確認してください。(15ページの「APD 4.5xx 以降の APD と他のドライバー/ユーティリティの共存について」を参照)
- サーバーおよび APD をインストールするクライアントコンピューターに、Microsoft ネットワーク用クライ アントがインストールされていることを確認してください。



2

クライアントでは、以下の手順でインストールします。

- 【スタート]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]から[プリンタの追加]
   を選択します。(他の OS の参照先)
- **2** 「ローカルプリンタまたはネットワークプリンタの選択」画面が表示されます。[ネット ワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します]を選択します。
- 3 「プリンタを選択します」画面が表示されます。一覧表示されているプリンターから共有 プリンターにするプリンターを選択し、[次へ]ボタンを押します。
- ▲ 共有プリンターがインストールされます。



- 5 共有プリンターがインストールされます。正常にプリンターが動作するか確認するために [テストページの印刷]ボタンを押します。
- 6 テストページの印刷結果確認画面が表示されます。正常にテスト印刷された場合は [閉じる] ボタンを押します。正常にテスト印刷されなかった場合は、 [プリンタの問題のトラ ブルシューティング]を押して、Windowsのメッセージに従って確認をしてください。
- 7 [完了]ボタンを押すと、共有プリンターのインストールが終了します。

EPSON TM-T881V Receipt - 制page HCMINU323 が正しく並加されい フリンクが正しくMINTしていることを確認したり、フリンクのトラブルシューティング指 以前していたら、	そした 相を表示したりするには、テストページを	Windows
	売7(E) キャンセル	EPSON TM-T88IV ReceiptJ4 (1) が正しくインストール されました。
6 >		7 >
EPSON TM-T88IV Receipt プリンタにテスト ページる送信しま テスト ページは、プリンタの技術術 テスト ページが正しくり知られない なのトラブリ・So ユーニンングを使っ	と した。 イックや文字の 級を提供します。 場合は、プリン てください。	EPSON TM-TBBIV Receipt - 和AAA-#CAMBAJJ3 が正しく追加されました フリンが定い(新行していることを知道したり、フリンタのトラブルシューチィング情報を表示したりするには、デオ 印刷して代えい。 ラスト ページの印刷(2)

8 [スタート] - [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] (他のOS の参照先) からプリンタードライバーがインストールされていることを確認します。

### 「アンインストール

クライアントコンピューターから、共有プリンターをアンインストールする方法を説明します。

- 共有プリンターを削除する
   52ページ
- APD をアンインストールする 53 ページ

### 共有プリンターの削除

共有プリンターを削除します。次の手順で行います。

- 【スタート] [コントロール パネル] [ハードウェアとサウンド] [プリンタ]を選択します。(他の OS の参照先)
- 2 削除するプリンタードライバーを右クリックし、[削除]を選択します。



#### APD のアンインストール

APD をアンインストールします。次の手順で行います。

- 1 すべての共有プリンターを削除します。共有プリンターの削除(52ページ)を参照してく ださい。
- 2 [スタート] [コントロール パネル] [ハードウェアとサウンド] [プリンタ]を選択します。(他の OS の参照先)
- **3** [ファイル]-[管理者として実行]-[サーバーのプロパティ]を選択します。 (他の OS の参照先)
- 4 「プリントサーバーのプロパティ」画面が表示されます。 [ドライバ]タブから、削除するプリンタードライバーを選択し、[削除]ボタンを押します。

4 >

3 >

〇〇 基 * ハードウェアとサウンド ・ ブリンタ	• [ ig] 使用	P	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)			
<ul> <li>● 観覧として第7(R)</li> <li>・ プリンタの通知(P)</li> <li>・ プリンタの通知(P)</li> <li>・ プリンタの通知(P)</li> <li>・ フートフォトの作品(S)</li> <li>・ (R)</li> <li>· (R)</li></ul>	<u>NO(P)</u> プロ(ディ(T) ド 観所 モデル Microsoft XIS Document Writer 0		<ul> <li>インストールされたプリンタドライバ区D:</li> <li>名前 プロセッサ 経営</li> <li>ビアランド 1001V Faceeria x60 Type 3 - ユーザーモード</li> <li>道方が(D).</li> <li>削り取(E)</li></ul>

- 5 「ドライバとパッケージの削除」画面が表示されます。 「ドライバのみ削除する を選択し、 [OK] ボタンを押します。 Windows XP の場合、手順5 の画面は表示されません。 手順6 へ進みます。
- 6 「プリントサーバープロパティ」画面が表示されます。[はい]ボタンを押すと、手順4で 選択したプリンタードライバーが削除されます。



- 【スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムのアンインストール]を選択します。
   (他のOSの参照先)
- 8 <sup>"EPSON APD4 Point and Print Support"</sup>を選択し、[アンインストール] ボタンを押 します。 <sup>"EPSON APD4 Point and Print Support" が削除されます。</sup>

				3
CD1 <c .="" d.<="" th=""><th>(ネル ・ プログラム ・ プログラムと機能</th><th>▼ <del>6y</del> 検索</th><th></th><th>Q</th></c>	(ネル ・ プログラム ・ プログラムと機能	▼ <del>6y</del> 検索		Q
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y)	ツール(王) ヘルプ(王)			
タスク インストールされた更新プロ	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧からフ	「ログラムを選択して [アンインストール]、	[変更]、または [	
シラムを表示 Windows Marketplace で新 しいプログラムを取得	修復] をクリックします。			7
購入したソフトウェアを表示 (	名前	発行元	インストー	
テンジル ロッカー)	Adobe Flash Player 9 ActiveX Adobe Reader 8 - Japanese	Adobe Systems Adobe Systems Incorporated	2007/05/13 2007/05/08	
は無効化	BEPSON APD4 Point and Print Support	SEIKO EPSON CORPORATION	2011/06/15	1
	■ IPSON Port Communication Service gooスティック 5.2 @ Intel(R) Matrix Storage Manager	SEIKO EPSON CORPORATION	2011/06/15 2007/05/08 2007/05/08	
111 1	Intervideo WinDVD 8	InterVideo Inc.	2007/05/08	

9 "EPSON Port Communication Service"を選択し、[アンインストール]ボタンを押す と、"EPSON Port Communication Service"が削除され、APDのアンインストールが 終了します。

()	ネル ・ プログラム ・ プログラムと機能	▼ 47 検索		Q
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y)	ツール(王) ヘルプ(出)			
タスク インストールされた更新プロ グラムを表示 Windows Marketplace で新 レップログロック教授者	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧か 修復] をクリックします。	らプログラムを選択して [アンインストール].	[変更]、または [	
現入したソフトウェアを表示( デジタル ロッカー)	<ul> <li>         ・ ・ ・</li></ul>	発行元	インストー	
Windows の機能の有効化また は無効化	Adobe Flash Player 9 ActiveX  Adobe Reader 8 - Japanese  ERSON ABD4 Boint and Brint Surgest	Adobe Systems Adobe Systems Incorporated	2007/05/13 2007/05/08	
	EPSON Port Communication Service	SEIKO EPSON CORPORATION	2011/06/15	٦
	U g00スティック 5.2 Intel(R) Matrix Storage Manager InterVideo WinDVD 8	InterVideo Inc.	2007/05/08 2007/05/08 2007/05/08	
	□ JWord フラクイン ŵ Intel(R) Matrix Storage Manager	JWord, Inc.	2007/05/19 2007/05/08	

## インストール後のメンテナンス

APD をインストールした後のメンテナンス方法を説明します。

• プリンタードライバーを追加する	55 ページ
• プリンタードライバーを削除する	58 ページ
<ul> <li>TM プリンターを置き換える</li> </ul>	59 ページ
<ul> <li>TM プリンターに IP アドレスを設定する</li> </ul>	60 ページ
<ul> <li>プリンタードライバーのポート設定を変更する</li> </ul>	62 ページ
<ul> <li>APD をアップグレードインストールする</li> </ul>	64 ページ

#### プリンタードライバーの追加

全機種のプリンタードライバーの中から、使用するプリンタードライバーを以下の手順で追加します。

[スタート]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンタ](他の OS の 参照先)から、直接プリンタードライバーを追加することはできません。

1 最小インストール、またはカスタムインストールで、プラグ&プレイで全機種のプリンターの追加を可能にする。、にチェックしなかった場合、APDのインストーラーのアイコンをダブルクリックします。
 スタンダードインストールした場合、[スタート] - [すべてのプログラム] - [EPSON]
 - [EPSON Advanced Printer Driver 4] - [APD4の変更、削除、サイレントインストーラー作成]を選択します。

- 2 「ようこそ」画面が表示されます。 ニカスタム を選択し、 [次へ] ボタンを押します。
- 3 「プリンター設定」画面が表示されます。インストールする機種を選択するため、「追加」 ボタンを押します。

設定	説明
ドライバー選択	プリンタードライバーを選択します。
プリンター名	プリンタードライバー名です。
	これは編集可能です。Unicode、2 バイト文字は使用できません。
ポート種別	TM プリンターを接続するインタフェースを選択します。
	LPT 用ポートの作成:     手順 5 へ進んでください。
	COM 用ポートの作成:     手順 6 へ進んでください。
	Ethernet 用ポートの作成 : 手順7へ進んでください。
	USB 用ポートの作成:     手順 8 へ進んでください。
通常使うプリンターに設定	Windows のアプリケーションで、通常使うプリンタードライバーにするときに
	チェックします。

4 「プリンターの追加」画面が表示されます。追加するプリンタードライバーとポートを設 定し、[次へ]ボタンを押します。 5 「パラレル設定」 画面が表示されます。 パラレルポートの設定をして、 [次へ] ボタンを押します。 手順8 へ進んでください。

設定	説明
プリンター名	手順4で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
パラレルポート	TM プリンターを接続するパラレルポート番号を指定します。 通常は設定する必要がありません。

6 「シリアル設定」 画面が表示されます。 シリアルポートの設定をして、 [次へ] ボタンを押します。 手順8 へ進んでください。

設定	説明
プリンター名	手順4で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
シリアルポート	TM プリンターを接続するシリアルポート番号を指定します。
ボーレート	通信速度を設定します。
データビット	データビットを設定します。
ストップビット	ストップビットを設定します。
フロー制御	コンピューターとシリアルデバイス間のデータフロー制御を設定します。
パリティ	パリティを設定します。

7 「Ethernet 設定」画面が表示されます。TM プリンターの IP アドレスを設定して、[次へ] ボタンを押します。手順8へ進んでください。

設定	説明
プリンター名	手順4で設定したプリンター名が表示されます。ここでは編集できません。
IPアドレス	TM プリンターの IP アドレスを設定します。
	TM ブリンターに IP アドレスを設定する方法については、60 ページ「TM ブ リンターに IP アドレスを設定する」を参照してください。

- 8 「プリンター設定」画面に戻ります。手順5~手順7で設定したプリンタードライバーが 一覧表示されます。さらに追加する場合、以下の設定をします。 設定が終了したら[次へ]ボタンを押します。
  - 複数のプリンタードライバーを追加する:

[追加]ボタンを押します。手順5~手順7を繰り返します。

■ 同じ機種のプリンタードライバーを複数追加する:

[コピー]ボタンを押します。手順5~手順7を繰り返します。 (同時接続台数は8台、ドライバーのコピーは100台まで可能です。) 9 「機能の選択」画面が表示されます。コンピューターにインストールする APD の機能を 選択し、[次へ]ボタンを押します。以下の機能を選択できます。

	機能	説明
環境	32bit プリンタードライバー	32bit版OS用のEPSONプリンタードライバーをサポートします。
		64bit 版 OS からインストールした場合、選択できます。
	64bit プリンタードライバー	64bit版OS用のEPSONプリンタードライバーをサポートします。
		32bit 版 OS からインストールした場合、選択できます。
	Status API .NET	.NET 環境で Status API をサポートします。
	Devmode API .NET	.NET 環境で Devmode API をサポートします。
	ヘルプの言語	選択した言語のヘルプを表示可能にします。
ツール	TMfLogo	TM プリンターにビットマップデータを登録する、TM Flash ロゴ
		登録ユーティリティをインストールします。
	メモリースイッチ設定ツール	プリンターのメモリースイッチの設定の確認や、変更するメモ
		リースイッチ設定ツールをインストールします。
	電子ジャーナル	電子ジャーナル設定ユーティリティをインストールします。
	用紙レイアウト	用紙レイアウト設定ツールをインストールします。(TM-L90 専用 )
	ステータスビューワー	ステータスビューワーをインストールします。(TM-C100 専用 )
		"ステータスビューワー"にチェックした場合、"自動実行"が選択
		可能になります。チェックした場合、ログイン時にステータス
		ビューワーが自動起動します。
	Printer Network Setting	Printer Network Setting をインストールします。
スタート	メニューヘショートカットを追加	スタートメニューに APD のショートカットが追加されます。
		初期値:チェックあり

- **10**「ファイルコピーの開始」 画面が表示されます。 <sup>*"*</sup> 現在の設定 *"* からインストールする内容 を確認し、 [ 次へ ] ボタンを押します。
- ▲ 手順8 で一覧に追加したプリンタードライバーが追加されます。
- **12**「メンテナンスの完了」画面が表示されます。 [完了]ボタンを押すと、プリンタードライバーの追加が終了します。

 $\mathcal{O}$ 

### 「プリンタードライバーの削除

複数のプリンタードライバーがインストールされていて、使用しなくなったプリンタードライバーを削除する場合、 以下の手順でプリンタードライバーを削除します。

注意

プリンタード ライバーを すべて削除 する場合、 アンインストール (32 ページ) を参照してください。

- [スタート] [すべてのプログラム] [EPSON] [EPSON Advanced Printer Driver 4] - [APD4 の変更、削除、サイレントインストーラー作成]を選択します。
- 2 「ようこそ」画面が表示されます。 "カスタム"を選択し、[次へ]ボタンを押します。
- 3 「プリンター設定」画面が表示されます。一覧から削除したいプリンタードライバーを選択し、[削除]ボタンを押します。
- **▲** 削除確認画面が表示されます。[はい]ボタンを押します。



- 5 「プリンター設定」画面に戻ります。[次へ]ボタンを押します。
- 6 「機能の選択」画面が表示されます。コンピューターにインストール済みの機能が自動的 にチェックされます。削除したい機能がある場合、チェックを外します。 [次へ]ボタンを押します。
- **7**「ファイルコピーの開始」 画面が表示されます。 <sup>*"*</sup> 現在の設定 *"* から削除するプリンタード ライバーを確認し、 [次へ] ボタンを押します。
- 手順3~手順5で削除したプリンタードライバーが削除されます。
- 9 「メンテナンスの完了」画面が表示されます。[完了]ボタンを押すと、プリンタードライバーの削除が終了します。

#### 、 TM プリンターを置き換える

修理等で同じ機種、同じインタフェースの TM プリンターを置き換える場合には、以下の点に注意してください。

- どのインタフェースの場合でも、新しい TM プリンターのディップスイッチを、置き換え前の TM プリンターと同じに設定してください。
- TM プリンターにロゴを登録している場合、再登録しなおしてください。
- メモリースイッチを変更した場合、各TMプリンターの製品同梱マニュアルか詳細取扱説明書を参照してください。

各インタフェースごとの置き換え設定は、以下のとおりです。

インタフェース	説明
パラレル	置き換え後の設定はありません。
シリアル	ディップスイッチまたはメモリースイッチにより、シリアル通信の設定値を合わせます。
USB	置き換え後の設定はありません。
Ethernet	IP アドレスを、置き換え前の TM プリンターに合わせます。

2

### 

TM プリンターに IP アドレスを設定するには、最初にプリンタードライバーのポートの IP アドレスを設定し、それを TM プリンターに設定します。 以下の手順で設定します。

- 【スタート]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンタ]から設定 を変更するプリンタードライバーを右クリックし、[プロパティ]を選択します。 (他のOSの参照先)
- 2 TM プリンターのプロパティ画面が表示されます。[ポート]タブを選択し、[ポートの 構成]ボタンを押します。
- 3 「ポート設定」 画面が表示されます。 TM プリンターに設定する IP アドレスを指定し、[プリンター設定] ボタンを押します。
- ▲ 「プリンターのネットワーク設定の開始」画面が表示されます。[次へ]ボタンを押します。

ボート         説明         カリンタ         ▲           ○OM1:         シリアル・ボート         ●	動作時ち 「終了を待つ」
OOMA シジアルホート FILE ファイルへ出力 Microsoft XPS Document Witer Active State S	ホート名 ホート名 フリンターの設定 正印刷エラー制御 通信エラー制造「三ラーもならば、豊かする」 (人いえ 通信エラー制た印刷ジョブを削除する」 (よい ハレブ ステータス監護し、 ステータス上反は快す るか、監視をしたいかを設定します。
OK         キャンセル         逸用(A)         ヘルグ	<i>ت</i> الرور <i>ت</i>



以下の画面が表示されます。対象の TM プリンターを選択し、[設定] ボタンを押します。 • [検索オプション]ボタンを押し、検索オプション設定機能を使うと、特定のネット ワークから TM プリンターを検索できます。

対象の TM プリンターが表示されない場合、[再検索]ボタンを押してください。
 [再検索]ボタンを使っても表示されない場合、対象の TM プリンターがネット ワークに接続されているか確認してください。



7 確認画面が表示されます。[はい]ボタンを押します。

フリンターネットワーク	θ <b>π</b>			_	*91-9-90/09/07/94 -		
リストからEPSON THE	を選択して「読定」	ボタンを押してくた	<b>ださい。</b>		プリンター プリントサーバー TCP/IP		
目的のプリンターが見つ	からない場合は、「検索オブ	ションで詳細項目で	を設定してください。		19アドレス設定		
プリンターへの設定情報				_	アアドレス	:	100 × 100 × 11 × 40
IPアドレス	10.044			19-19-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-	サブネットマスク	:	186 · 28 · 186 · 1
サブネットマスク デフォルトゲートウェイ	288-208-288-4 108-308-38-5			商検索図	デフォルトゲートウェイ		W . M . H . Y
IPアドレス	масрких	根種ID	モデル名				
	00404.3	34	De failer				
		<戻る@	B) ((1876)(S)	キャンセル			OK





5

ネットワーク I/F のパスワード入力画面が表示されます。任意でパスワードを入力し、 [OK] ボタンを押します。TM プリンターの IP アドレスの設定が開始されます。

 9 以下の画面が表示されると、TMプリンターのIPアドレスの変更が終了です。[OK] ボタン を押し、終了します。

Printer Network Setting
() 設定は正常に更新されました。
ок

### ゙プリンタードライバーのポート 設定を変更

以下のような場合に、プリンタードライバーのポート設定を変更します。

- シリアルインターフェイス:
   シリアルポート、シリアル通信条件、Busy判定基準(他のドライバーとの共存時)、電源OFF判定タイムアウト時間
- イーサネットインターフェイス:
   IP アドレス、その他通信条件

以下の手順で設定を変更します。

- 【スタート]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンタ]から設定 を変更するプリンタードライバーを右クリックし、[プロパティ]を選択します。 (他のOSの参照先)
- 2 TM プリンターのプロパティ画面が表示されます。[ポート]タブを選択し、[ポートの 構成]ボタンを押します。

設 共有	ポート 詳細設定 ff PSON TM-T88IV Rece ト(P) チェック ボックスがオン(こた	色の管理   セキュリティ   ユーラ ipt いっているポートのうち、最初に利	「イリティ」バージョン
	、 ジリアル ポート シリアル ポート シリアル ポート シリアル ポート シリアル ポート ファイルへ出力 ○ COM1	プリンタ Microsoft XPS Docum EPSON TM-T981V Pa	E ecipt
【■ UEDAAA ポートの) ⑦ 双方向サ ⑦ プリンタブ・	<u>したりの(気利力)に入力</u> 追加(T)… ポペ ポートを有効(こする(E) ールを有効(こする(N)	*	PECALTM トの構成(C)
	OK	= (++v)tul )	適用(A) ヘルプ

#### 3 7

「ポート設定」画面が表示されます。ポートの設定を行います。

#### シリアルの場合:

共通設定や印刷エラー制御を設定できます。[詳細設定]ボタンを押すと、「シリアルポート設定」 画面が 表示されます。

- N設定	シリアルポート設定	x
シリアルボートCOMI協定       共通設定       ステータス監視       アークス監視       印刷線を7(45タイムアウト       150000       動作日寿ち       総丁を持つ       ボート設定       ボート名       COMI       「印刷エラー制御       通信エラーキのに印刷ジョブを削除する       (い、)、マ       う通信エラーキ時に印刷ジョブを削除する       (い、)、マ       「印刷開たからエラーと判定するまでの時間を設定します。       (以り参単(ロ))       アフカルト       OK	ボート設定           ボート名           通信速度           パイトサイズ           パリティ           ストップビット           フロー制御           BUSY科I定基準           電源OFF料I定タイムアウト           ヘルプ           ステータス監視           遠摩信ボート名	COM1     ・       38400     ・       8 Bits     ・       tal     ・       tal     ・       1bit     ・       Hardware     ・       ブリンタの服気定に従う     ・       10000     ・       0K     キャンセンル

主な設定項目

設定項目	説明
ポート 名	TM プリンターを接続する COM ポート を変更します。
通信条件	通信速度、バイト サイズ、パリティ、ストップビット、フロー制御を 設定します。
Busy 判定基準 (初期値 : プリンターの設定 に従う)	OPOS と共存させた場合などに、ドライバーを切り替えて印刷すると TM プリンターの再起動を求められることがあります。この場合は、TM プリンターの設定に従うを選択してください。
電源 OFF 判定タイ ムアウト (初期値:10000(10 秒))	アプリケーション側で早く判定したい場合は設定を変更してくださ い。

• イーサネットの場合:

共通設定や印刷エラー制御を設定できます。また、IP アドレスも変更できます。詳細なネットワーク設定をする場合、[詳細設定]ボタンを押すと、「ネットワークポート設定」画面が表示されます。ヘルプを参照して設定してください。

H \ #=4.		ポート設定	
たえ思想を見た フテニー ねつ 新生沙目		ポート名	10 10 10 10
ヘリーラへ 無税 61局総	150000	ステータス取得間隔高	3000
動作待ち	*****	ステータス取得タイムア	ウト 500
	W12115	電源ステータス取得間	隔 1000
		電源ステータス取得ター	イムアウト 1000
<b>卅一№</b> 名		電源ステータス取得りト	・ライ回数 3
	フリンターの設定	ワイヤレスOffline回数	1
1月11日の一制御		ワイヤレス電源OFF回動	<b>救</b> 3
〕通信エラーをOS(こ通知する		有線Offline回数	0
通信エラー時に印刷ジョブを削	il除する (はい 🔻	有線電源OFF回数	1
、ルプ ステータス監視		ヘルフ	
常にプリンターのステータスを るか、監視をしないかを設定	監視し、ステータスに反映す ▲ Eします。	ホート25 IPアドレス	A

4

プロパティ画面に戻り、[OK] ボタンを押すと、変更した設定が有効になります。

### APD をアップグレード インストー ルする

APD の新しいバージョンをアップグレードインストールします。

- APD のアイコンをダブルクリックし、インストールを開始します。
- 2 InstallShield Wizard 画面が表示されます。[警告]を確認します。 コンピューターの環境を確認し、インストールを継続する場合は、[次へ]ボタンを押します。(15ページの「APD 4.5xx 以降の APD と他のドライバー / ユーティリティの共存について」を参照)
- 3 「使用許諾契約」画面が表示されます。内容を確認して<sup>1</sup>使用許諾契約の全条項に同意します<sup>\*</sup>を選択し、[次へ]ボタンを押します。

4 APD の新しいバージョンにアップグレードするかの質問画面が表示されます。 [はい]ボタンを押します。







5 「プリンター設定」画面が表示されます。[次へ]ボタンを押します。

プリンタードライバーを追加する場合、[追加]ボタンを押します。

- 6 「アップグレードの開始」画面が表示されます。"現在の設定"からインストールする内容を 確認し、[次へ]ボタンを押します。
- **7** APD がアップグレードインストールされます。

参考

8 「アップグレードの完了」画面が表示されます。[完了]ボタンを押すと、アップグレード インストールが完了します。



# サイレントインストール

本章では、サイレントインストールの方法について説明しています。

## サイレント インストールとは?

サイレントインストールとは、既にセットアップされている APD の環境を、ユーザーの操作無しに他のコンピューターに簡単にコピーすることです。以下の2つの方法があります。

- □ サイレントインストールパッケージ (\*.exe) を使う
  - コピー元のコンピューターで、サイレントインストールパッケージを作成します。
  - このファイルを別のコンピューターで実行すると、コピー元のコンピューターの APD 環境のうち、動作させるのに必要最小限の APD 環境をインストールできます。
  - このファイルでサイレントインストールした環境からは、サイレントインストールパッケージやサイレント インストール用スクリプトファイルを作成したり、別のプリンターを追加したりすることはできません。
- サイレントインストール用スクリプトファイル (\*.inf)を使う
   コピー元のコンピューターで、サイレントインストール用スクリプトファイルを作成します。
  - このファイルとAPDファイル (APD\_4xxJ.exe)を別のコンピュータにコピーして実行すると、コピー元のコン ピューターの APD 環境を完全にインストールできます。
  - このファイルでサイレントインストールした環境からは、サイレントインストールパッケージやサイレントインストール用スクリプトファイルの作成ができますし、別のプリンターも追加できます。

この機能を使って、バッチファイルや OS のリカバリディスク、アプリケーションのインストーラーに、APD のインストールを組み込むことができます。

また、サイレントインストールするときに、コマンドオプションを付加して、以下の機能を実現できます。

- インストール完了の通知
- インストール完了後の再起動の設定
- アップグレードインストールの設定
- 画面表示なしのアンインストール



以下の場合に便利な機能です。

- 同じ設定のコンピューターを複数セットアップする場合、セットアップにかかわる作業を軽減できます。
- ディスプレイを持たない環境にもセットアップができます。
- コンピューターに印刷関連の不具合が発生した場合、そのコンピューターのサイレントインストール用スクリ プトファイルを入手すれば、不具合が発生したコンピューターの APD 環境を別のコンピューターで再現でき るので、サービスメンテナンス性を向上できます。(サイレントインストールパッケージでサイレントインス トールした環境は、サイレントインストール用スクリプトファイルを作成できません。)

### サイレント インストールの流れ

サイレントインストールの流れは以下のとおりです。



## コピーする APD 環境の設定

コピー元コンピューターで、サイレントインストールする APD の環境を作成します。 コピーする APD の環境は以下から選択できます。

- APD の初期設定 APD をインストールしたときの設定です。
- システム設定 プリンターのシステム設定です。
- ユーザー設定 プリンターのユーザー設定です。コピー元ユーザーの設定になります。

#### APD の設定

プリンターのシステム設定またはユーザー設定をコピーする場合、「設定ガイド プリンター編」を参照して、設定します。

#### システム設定をセットアップする場合

[スタート]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンタ]よりプリンターを右クリックし、 [プロパティ]-[詳細設定]-[標準の設定]から設定します。(他の OS の参照先)

#### ユーザー設定をセット アップする場合

[スタート]-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンタ]よりプリンターを右クリックし、 [プロパティ]-[全般]-[印刷設定]から設定します。(他の OS の参照先)

## パッケージ / スクリプト ファイルの作成

サイレントインストールパッケージ、サイレントインストール用スクリプトファイルを作成します。 最初にコピー元コンピューターで、APD のどの環境をコピーするか確認してください。(68 ページの「コピーする APD 環境の設定」を参照) 以下の手順で作成します。

 【スタート] - [すべてのプログラム] - [EPSON] - [EPSON Advanced Printer Driver 4] - [APD4 の変更、削除、サイレントインストーラー作成]を選択します。

2 「ようこそ」画面が表示されます。 "サイレント"を選択し、[次へ]ボタンを押します。

3 「ファイル名の指定」画面が表示されます。保存場所とファイル名を指定し、作成するファ イルをサイレントインストールパッケージまたはサイレントインストール用スクリプト ファイルかを選択します。[次へ]ボタンを押します。

設定	説明
保存する場所とファイル名	作成するファイルの保存場所とファイル名を指定します。
サイレントインストールパッケージの作成	<ul> <li>サイレントインストールパッケージを生成する場合は、チェックを付けます。</li> </ul>
	<ul> <li>サイレントインストール用スクリプトファイルを生成する場合は、チェックを外します。</li> <li>(初期値はチェックされています。)</li> </ul>

2 >



ファイル名の指定 サイレントインストール用パッケージ/スクリプトファイルのファイル名	話定してくださ
()。 サイトントインフレールフラロペレーノルまた() パットーパー・パー	
リイレントインストールスシックトプイルまたはパシッケーンプイルの ファイル名を入力するが「参照」ボタンをクリックしてファイルを指定し	/アイル:48を把ハハスに指定してください。新し してください。
C:¥Users¥ ¥ ¥	
	参照(B)
☑ サイレントインストールパッケージの作成	
nstallSheld	

4 「サイレントインストール」画面が表示されます。[プリンター構成]からコピーする設定 を選択し、インストールするプリンターを選択します。コピー元コンピューターにある すべてのプリンター(APD でインストールしたプリンター)を選択しない場合は、[イン ストール済みプリンターをすべて含む]のチェックを外します。[次へ]ボタンを押します。

- [プリンター構成]の設定は、コピー先プリンターの初期値になります。複数のプリンターをインストール する場合、プリンターごとのプリンター構成は変更できません。
- [インストール済みプリンターをすべて含む]にチェックした場合、手順7へ進みます。

設定		説明
インストール済みプリンターをすべて含む		チェックを付けた場合、コピー元コンピューターにインストールさ
		れている APD のプリンターをすべて選択されます。
		チェックを外すと、コピー元コンピューターにインストールされて
		いる APD のプリンターを選択できます。
		(初期値はチェックされています。)
	プリンター構成	コピーするプリンターの設定を選択します。
	プリンター初期値を使用する	APD をインストール時の設定です。
	現在のシステム設定	プリンターのシステム設定です。
		プリンターの (プロパティ) - (詳細設定) - (標準の設定) から参照
		できます。
	現在のユーザー設定	プリンターのユーザー設定です。
		プリンターの(プロパティ)から参照できます。
ローカ	ルポート情報	選択できません。

5 「プリンター選択」画面が表示されます。コピーするプリンタードライバーを選択します。 プリンター名を変更する場合は、[Rename] ボタンを押します。

プリンター名を変更しない場合は、[次へ]ボタンを押します。手順7に進みます。



- 6 「プリンター名の変更」画面が表示されます。プリンター名を変更し、[次へ]ボタンを押します。
- 7 「サイレントインストール用スクリプトファイルの作成を開始」画面が表示されます。<sup>"</sup>現在の設定"から作成するファイルの内容を確認し、[次へ]ボタンを押すとサイレントインストールパッケージ / サイレントインストール用スクリプトファイルが作成されます。

プリンター名の変更	1	サイレントインストール用スクリプトファイルの作成を開始
新しいプリンター名を入力してください。		プログラムファイルのコピーを開始するための情報状式の通知です。設定を確認して、変更を必要とする場合 るばれのをグリックします。現在の設定でよい場合は、したく込みのをグリップするとファイルのコピーを開始しま
EPSON TM-T88TV Receipt		現在の設定 セットアップ報告 サイレント
		サイレントインストールパッケージの作家的 CivUsersWAdminVDocumentsWApd4Silentexe
		プリンター構成 プリンター初期値を使用する
		プリンター選択
InstallShield		InstallShield

8 「メンテナンスの完了」画面が表示されます。[完了]ボタンを押します。サイレントイン ストールパッケージ / サイレントインストール用スクリプトファイルが、手順3で指定 した場所に作成されています。

# サイレント インストールの実行

以下の方法でサイレントインストールできます。

- コピー先コンピューターでサイレントインストールパッケージを実行
- コピー先コンピューターに、サイレントインストール用スクリプトファイルと APD ファイルをコピーして、コマンドプロンプトからコマンドを実行
- バッチファイルや、APD 組み込み用アプリケーションを開発して実行

### サイレント インストール方法

サイレントインストールする方法は以下のとおりです。

#### サイレント インストールパッケージからインストール

コピー先コンピューターにサイレントインストールパッケージをコピーし、以下のコマンドを実行します。

>(パッケージファイル名 (フルパスで記述))

#### 例: D:¥APD4¥Apd4Silent.exe

パッケージファイルを使ったサイレントインストール結果は、[スタート]-[コントロール パネル]-[ハードウェアとサウンド]-[プリンタ]からプリンタードライバーがインストールされていることを確認します。

#### サイレント インストール用スクリプト ファイルからインストール

コピー先コンピューターに、サイレントインストール用スクリプトファイルと APD ファイルをコピーし、以下のコマンドを実行します。

>(APD\_4xxJ.exe(フルパスで記述)) (/s /f1" スクリプトファイル名(フルパスで記述)")

#### 例: D:¥APD4¥APD\_400J.exe /s /f1"D:¥APD4¥Apd4Silent.inf"

#### インストール結果の確認

サイレントインストールパッケージ/サイレントインストール用スクリプトファイルのサイレントインストール結果は、サイレントインストールパッケージ / サイレントインストール用スクリプトファイルと同じ場所に生成される "APD4SilentSetup.log"の "Result Code" で確認できます。

"Result Code"の内容は以下のとおりです。

Result Code	内容
0	正常にインストールされました。
-3	すでに APD がインストールされています。
2	サイレントインストールに必要なファイルが見つかりません。
1151	APD が サポートされていない OS でサイレントインストールされました。
1223	ユーザーがインストールをキャンセルしました。
## 「コマンド オプション

サイレントインストールに付け加えられる機能のコマンドオプションと設定方法は以下のとおりです。

参考

コマンドオプションは組み合わせて使用できます。

# /s /f1:スクリプトファイルを使ってサイレント インストール

サイレントインストール用スクリプトファイルを使ってサイレントインストールします。 詳細は、72ページ「サイレントインストール用スクリプトファイルからインストール」を参照してください。

## /s /a: アップグレード

APD をアップグレードします。APD4 で未サポートのプリンターは削除されます。

#### 使用例

D: ¥APD4 ¥APD\_406J.exe /s /a

## /uninstall:サイレントアンインストール

コマンドラインから APD をアンインストールします。

#### 使用例

D: ¥APD4 ¥APD\_400J.exe /s /uninstall

参考

″/s″をつけない場合、アンインストール画面が表示されます。

## /d:サイレント インスト – ル結果をダイアログ表示

インストール終了時に、サイレントインストール結果をダイアログで表示します。

#### 使用例

パッケージファイル D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.exe /d スクリプトファイル D: ¥APD4 ¥APD\_400J.exe /s /f1"D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.inf" /d

## /w/m:サイレント インストール完了をウィンドウメッセージに通知

コマンドに Windows ハンドルとメッセージ ID を付加して、サイレントインストール完了をウィンドウメッセージ で通知します。

#### 使用例

以下は、Windows ハンドルが 0x6789abc、メッセージ ID が 0x0501 です。

パッケージファイル

D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.exe /w6789abc /m0501

スクリプトファイル D: ¥APD4 ¥APD\_400J.exe /s /f1"D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.inf" /w6789abc /m0501

## /r: インスト - ル後の再起動の設定

サイレントインストール完了後の OS の再起動を設定します。

#### 再起動する場合の使用例

パッケージファイル D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.exe /rY スクリプトファイル D: ¥APD4 ¥APD\_400J.exe /s /f1"D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.inf" /rY

#### 再起動しない場合の使用例

パッケージファイル D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.exe /rN スクリプトファイル D: ¥APD4 ¥APD\_400J.exe /s /f1"D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.inf" /rN

## /|: インスト – ルログファイル名の指定

インストールログ (Apd4Setup.log) の出力先とファイル名を指定します。通常は Windows フォルダーに 出力されます。

#### 使用例

パッケージファイル

D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.exe /l"D: ¥APD4 ¥log.txt"

スクリプトファイル D: ¥APD4 ¥APD\_400J.exe /s /f1"D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.inf" /I"D: ¥APD4 ¥log.txt"

### /P: 接続先 IP アドレスを指定

プリンタードライバーの接続先の IP アドレスを指定します。イーサネット接続時に指定できます。

#### 使用例

パッケージファイル

D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.exe /P192.168.192.168

スクリプト ファイル

D: ¥APD4 ¥APD\_400J.exe /s /f1"D: ¥APD4 ¥Apd4Silent.inf" /P192.168.192.168